

2023年度博士論文（要約）

杭州湾バイエリアにおける自動車産業クラスターに関する研究

—核心地域寧波の成長戦略と競争力の評価を中心に—

桜美林大学大学院 国際学研究科 国際人文社会科学専攻

朱 燁 丹

目次

第1部 クラスタに関する理論的な考察と仮説.....	1
序章 研究の目的と論文構成.....	1
1. 研究背景.....	1
2. 問題意識.....	4
3. 研究目的と問題提起.....	4
4. 研究対象.....	5
5. 研究方法.....	6
6. 論文構成.....	7
7. 仮説.....	10
第1章産業クラスター及び脱成熟化に関する理論.....	11
1.1 理論背景.....	11
1.2 先行研究.....	11
1.3 産業クラスター.....	13
1.4 アバナシーの脱成熟化理論.....	16
1.5 研究アプローチ.....	17
第2章自動車産業クラスター.....	19
2.1 自動車産業の基礎理論及び概念.....	19
2.2 自動車産業クラスターの定義及び特徴.....	21
2.3 日本の自動車クラスター.....	23
2.4 中国の自動車産業クラスター.....	25
第3章日中ベイエリア産業及び産業クラスター.....	31
3.1 東京湾ベイエリア産業クラスター.....	31
3.2 杭州湾ベイエリア産業クラスター.....	34
3.3 東京湾ベイエリアと杭州湾新ベイエリアの比較分析.....	40
第4章日中ベイエリアの自動車産業クラスター.....	42
4.1 京浜工業地帯の自動車産業.....	42
4.2 寧波杭州湾新区の自動車産業.....	46
4.3 杭州湾ベイエリアと京浜工業地帯の自動車産業の比較分析.....	51
第二部 ケーススタディの実態調査及び実証分析.....	58
第5章 東京湾ベイエリアの事例研究—京浜工業地帯の日産自動車.....	58
5.1 日産自動車（神奈川県）の変動（発展、転換及び進化）.....	58
5.2 東京湾ベイエリア自動車産業クラスターの変動.....	62
5.3 脱成熟化の流れ.....	65
5.4 自動車産業の脱成熟化への影響.....	69
第6章杭州湾ベイエリアの事例研究—寧波市の吉利汽車.....	73
6.1 吉利汽車（寧波）の変動（発展、転換及び進化）.....	73
6.2 杭州湾ベイエリア自動車産業の変動.....	82
6.3 吉利脱成熟化の動向.....	88
6.4 成長戦略によりイノベーション.....	94

6.5 ケーススタディの結論	99
第7章 仮説検証と実証分析	100
7.1 仮説1の検証	101
7.2 仮説2の検証	106
7.3 仮説3の検証	108
終章 論文の要約、結論、貢献及び今後の課題	139
1. 論文の要約	139
2. 結論	144
3. 本研究の貢献	145
4. 今後の研究課題	146
付属資料リスト	1
付属資料1：仮説2の統計分析データ	1
付属資料2：仮説3のインタビュー、アンケート票及びAHPの統計分析	5
付属資料3：現地企業調査リスト	31
付属資料4：22社の概要（企業調査により筆者作成）	33
付属資料5：2023年寧波市モノづくり企業トップ100	41
付属資料6：2023年寧波市の企業における競争力トップ100	43
付属資料7：寧波自動車部品コア企業トップ100	45
付属資料8：寧波各市県におけるコア自動車部品企業（202社）	50
参考文献リスト	57
日本語文献	57
中国語文献	62
英語文献	65
ネット資料	66

論文の要約

1. 論文の目的と構成

本研究では、杭州湾ベイエリアにおける自動車産業クラスターに関する考察を行い、日本の事例を踏まえて杭州湾ベイエリアの成長戦略及び競争力の評価を中心に検討した。具体的には、産業クラスター理論とアバナシーの脱成熟化理論に基づいて、日本自動車産業クラスターの事例を取り上げながら、杭州湾ベイエリア自動車産業クラスターの研究を行った。ダイヤモンドモデルと GEM モデルに依拠して、重要な要素を分析し、その分析結果により杭州湾ベイエリア自動車産業クラスターのコア企業が技術革新、EV 化などにより脱成熟化していることと、グローバル成長戦略及び競争力の向上について究明した。

(1) 新規性およびオリジナリティ

本研究の新規性およびオリジナリティについて、以下のように整理した。

①アバナシーの脱成熟化に基づいて、ベイエリア自動車産業クラスターの成長戦略及び競争力の分析は従来までにはない新視点である。

②日中ベイエリア自動車産業クラスターの事例分析から、ベイエリア自動車産業の発展プロセス、成長戦略や競争力の研究にも新たな知見を提示した。

③吉利汽車など含め 22 社と自動車協会、大学及び政府機関に対する現地調査と検証に関する研究も先行研究ではみられない。

④ポーターのダイヤモンドモデルに依拠して定性分析したうえで、GEM モデルを設定し、自動車産業クラスターの競争力の評価を定量的に分析した研究は極めて少ない。また、本研究では政府機関から得た工業統計、インタビュー及びアンケート調査したデータに基づき、AHP（階層分析法）で統計し、さらに量的に競争力の向上（評価）の確認ができた。

2. 研究背景

中国経済は、過去数十年にわたる高速成長から、近年はより緩やかな成長に移行している。これは経済の成熟、市場の飽和、労働力人口の減少などによるものである。経済を投資と輸出主導から内需とサービス産業主導へと転換させようとする動きがある。消費者市場の拡大とサービス産業の成長が目立つ。また中国は人工知能、通信、生物技術などの分野で技術革新を進め、一部の分野では世界をリードする存在になりつつある。

そして「デュアルサーキュレーション」戦略、いわゆる国内市場と国際市場の両方を強化し、経済のリスクを分散させる戦略を推進している。中国経済は引き続き多くの変化と挑戦に直面するが、それと同時に多大な潜在能力と可能性もある。長江デルタ、環渤海経済圏という従来からの 3 大産業集積地の広域化、域内も緊密化が進んでいる。一方、新たな産業クラスター形成の計画が急増している。これらの現状と展望は、中国だけでなく世界経済にとっても重要な意味を持っている。

図表序 1 世界五大ベイエリア基本データ

項目	杭州湾ベイエリア	粵港澳ベイエリア	東京湾ベイエリア	ニューヨークベイエリア	サンフランシスコベイエリア
人口(万人)	6194	8629.04	3686	1976.8	764.9
面積(万平米)	5.2534	5.59	1.36	1.74	1.804
GDP(億元)	99,002	104,600	64,100	76,200	40,300

1人あたりGDP (元)	159,835	121,218	173,901	385,628	526,797
主要産業	自動車及びその部品産業、医療健康、スマートホーム、新エネルギー新材料、汎用航空、ハイエンド装備	先進的な製造業、現代サービス業、革新的な科学技術産業	製造業、金融保険業及び通信メディア業、サービス業、卸売小売業、不動産業	金融、国際貿易、メディア、観光、生物・製造業、海運、コンピュータ	電子、インターネット、バイオテクノロジー
第三次産業 (%)	52.1	65.6	82.3	89.4	82.8
港湾コンテナ取扱量(万TEU)	2377	7294	766	465	227

出所：各資料及び統計年鑑（2022年）により筆者作成

図表序1で示されるように、バイエリア経済は、沿岸部の経済の重要な形態で、さらに現在の国際経済における注目点であり、世界一流の沿岸都市の目印となっている。ニューヨークバイエリアやサンフランシスコバイエリア、東京バイエリアなどの世界一流のバイエリアは、開放性や革新性、居住性、国際性を最も重要な特徴としている。そして開放的な経済構造、効率的な資源配置能力、強大な集積とスピルオーバー機能、発達した国際交流ネットワークも備えており、革新のリードや集積という核心的な機能を発揮し、世界経済の発展を牽引する重要な成長の極、技術変革の先導者となっている。

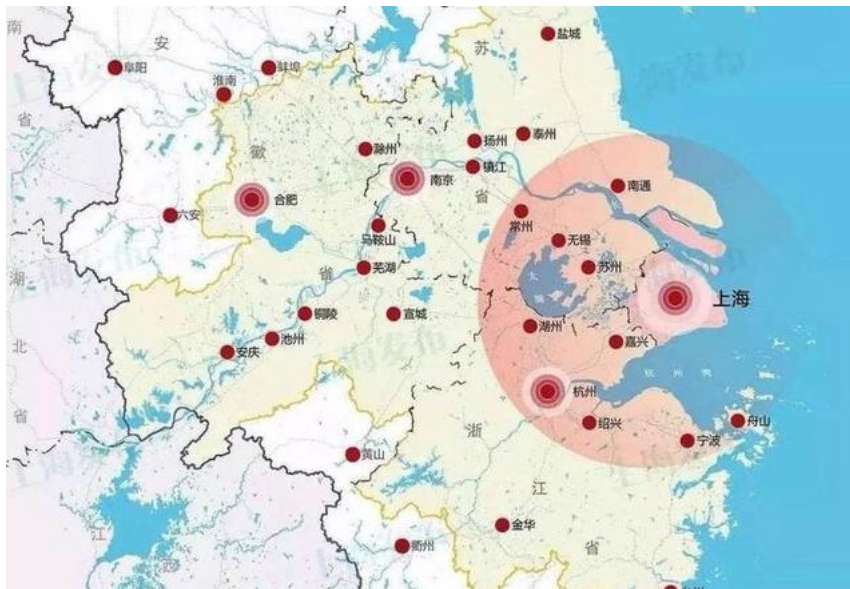
図表序2 杭州湾バイエリア 26都市経済データ

	都市	工業増 加値(億 元)		都市	工業利 潤総額 (億元)		都市	第三次 産業増 加値(億 元)		都市	地方財 政収入 (億元)
1	上海	10674.5	1	上海	2788.19	1	上海	33097.4	1	上海	7608.19
2	蘇州	11000	2	蘇州	44769.8	2	蘇州	12244	2	蘇州	2329.18
3	南通	3330.36	3	南通	1109.95	3	杭州	12787	3	杭州	2450.61
4	無錫	3075.49	4	寧波	1413.7	4	南京	10522.7	4	南京	1558.2
5	南京	3050.55	5	無錫	1460.33	5	無錫	7539.78	5	寧波	1680.1
6	杭州	4197.5	6	南京	8.95	6	寧波	7908.8	6	無錫	1133.38
7	常州	2827.16	7	泰州	551.9	7	南通	5258.5	7	合肥	909.25
8	寧波	6681.7	8	杭州	1465	8	常州	4713.2	8	南通	631.78
9	泰州	2766.85	9	常州	939.7	9	合肥	7239.4	9	常州	613
10	揚州	2298.1	10	揚州	157.57	10	紹興	3509	10	紹興	540.09
11	合肥	2072.32	11	鎮江	585.4	11	揚州	3308.34	11	嘉興	596.47
12	塩城	2173.9	12	紹興	539.87	12	塩城	3358.2	12	揚州	325.49
13	鎮江	2064.56	13	合肥	438.79	13	台州	3071.56	13	台州	440.75
14	紹興	2119	14	蕪湖	502.34	14	泰州	2909.35	14	金華	489.16
15	嘉興	2815.63	15	嘉興	686.62	15	金華	3072.22	15	泰州	423.41
16	蕪湖	1478.59	16	塩城	458.4	16	鎮江	2381.56	16	蕪湖	388.4
17	金華	1205.56	17	湖州	352.9	17	嘉興	2875.83	17	鎮江	303.96
18	台州	894.64	18	滁州	407.4	18	蕪湖	2187.3	18	塩城	453.26

19	湖州	1324.9	19	台州	399.52	19	湖州	1722.7	19	湖州	674.5
20	安慶	670.79	20	金華	264.3	20	安慶	1289.5	20	滁州	277.85
21	馬鞍山	291.11	21	安慶	151.3	21	舟山	830	21	馬鞍山	277
22	滁州	617.6	22	宣城	138.1	22	馬鞍山	1171.92	22	宣城	188.5
23	銅陵	516.2	23	馬鞍山	35.21	23	滁州	1500.5	23	安慶	174.86
24	宣城	430.7	24	銅陵	106.9	24	宣城	797.5	24	舟山	156.1
25	舟山	403.34	25	池州	46.8	25	銅陵	545.3	25	銅陵	103.8
26	池州	183.4	26	舟山	23.34	26	池州	477.7	26	池州	83.1

出所：各省市の2022年統計年鑑に基づき筆者作成。

図表序3 杭州湾ベイエリアの核心地域



出所：<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1658050227685357236&wfr=spider&for=pc> より転載 2023.8.4 アクセス

中国杭州湾ベイエリア産業クラスターに関連する研究も注目されている。図表序3が示すように、杭州湾ベイエリアの核心地域は浙江省北東部そして、上海を中心とする長江デルタに位置している。そこには、上海市、杭州、嘉興、湖州、寧波、紹興、舟山7つの市が含まれている。2003年初め、浙江省は上海に次ぎ、積極的に長江デルタの地区の協力と交流に参加したことで発展の契機を得ることができ、杭州湾ベイエリアの産業を作り上げた。また、長江デルタの「金南翼」¹を作り出し、上海に接する杭州湾ベイエリア特に浙江省の先進的な製造業の地域として、かなり期待されている。長年にわたって急速発展を続けてきた長江デルタ沿海部は、新たな発展のために活力を注入する必要がある。ベイエリアの概念による協力関係の新たな構築は、上記の7つの市によって形成される都市群に、自動車産業クラスターの形成と新たな発展のチャンスをもたらすものとなる。

3. 問題意識

グローバル化と高度情報化において、国際競争力も激しくなり、多くの地域経済がその競争危機に

¹ 「金南翼」は長江デルタの南エリアを指す。

直面している。近年における、長江デルタ地域の経済状況をみると、工場の整理と内陸部や海外への移転、原材料価格の高騰、賃金の上昇が引き続きみられ、企業成長が厳しくなり、産業クラスターの競争力の低下も懸念されている。こうした状況を受けて、長江デルタ地域企業成長戦略及び産業クラスターの競争力を評価することが重要な課題となっている。

国や地域の産業が持続的に発展するためには、ポーターが論じるように当該産業に関連した企業群の集積を形成し、クラスターがその場所に立地する企業の生産性の向上やイノベーションの促進に寄与することが重要である²。だが企業がどのような成長戦略を取り、どのように変化しているか、また産業クラスターの構造が脱成熟化しているかなど問題は未だ明らかになっていない。そのため、中国杭州湾バイエリア地域の自動車産業クラスターに重点を置き、どのような現状や特徴をもっているのか、さらにどのような成長戦略を通して競争力を向上させているかについて検討した。そこで、急速な産業発展を進めている杭州湾バイエリアの核心地域寧波における自動車産業クラスター発展の事例を詳細に分析することで、中国杭州湾バイエリア地域自動車産業の発展と自動車産業クラスター形成に関する各要素、成長戦略の変化により競争力の向上などを掘り下げて検討することが必要である。

本論文では、上述のような問題意識から、中国の杭州湾バイエリア地域における自動車産業クラスターの形成について考察し、日本の事例を踏まえて、杭州湾バイエリア自動車産業クラスター核心地域寧波の事例を分析した。第1に、産業集積、産業クラスターや脱成熟化などの理論に関する先行研究を整理し、フレームワークを提示した。第2に、同じバイエリア地域の日本東京湾京浜工業地帯の自動車産業クラスターを参照しながら、中国杭州湾バイエリア自動車産業クラスターの発展と企業の変遷について論じた。第3に、ケーススタディで日本東京湾京浜工業地帯と杭州湾バイエリア核心地域寧波（吉利汽車）の事例を取り上げて分析した。第4に、専門家や企業におけるインタビュー調査やアンケート調査に基づき、成長戦略により競争力の評価について定性と定量の両面から分析を行った。最後に、こうした研究を踏まえながら、理論的なインプリケーションを提示した。

4. 研究目的

本研究では日本東京湾バイエリア自動車産業クラスターについての考察を踏まえて、中国杭州湾バイエリア地域における自動車産業クラスターを分析した。そして、脱成熟化すること、競争力の評価に関する仮説を検証することを主たる研究目的とした。具体的には、日中自動車産業クラスター発展プロセスの分析を通じて、杭州湾バイエリア核心地域寧波自動車産業クラスターの現状や企業の変遷および成長戦略と競争力の評価を研究した。

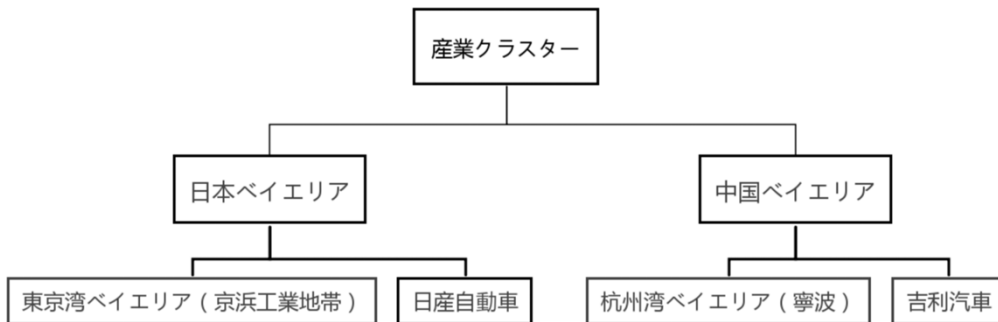
これまで、中国の産業クラスターに関する研究は、各産業や従来の三大経済圏を対象にしたものが多く見られたが、バイエリア自動車産業クラスターに関する研究でその発展プロセス、成長戦略や競争力等に関する産業クラスターの全貌を俯瞰できる研究はほとんどみられなかった。そのため、本研究では、杭州湾バイエリア経済圏における自動車産業クラスターを考察し、核心地域寧波自動車産業クラスターの成長戦略、及び競争力の評価と全体像を明らかにした。

本研究は上述した問題意識を踏まえて、以下の3つの課題に取り組むことを目的とした。第一に、本研究では、日本東京湾バイエリア産業クラスター（京浜工業地帯）及びコア企業の発展プロセス及び成長戦略の研究を踏まえて、中国杭州湾バイエリア自動車産業クラスター及びコア企業の成長戦略を明らかにすることである。第二に、事例研究を通して、杭州湾バイエリア自動車産業はグローバル化成長戦略により、脱成熟化していることを究明することである。第三に、実証研究によって、杭州湾バイエリア核心地域寧波自動車産業クラスターやコア部品企業の戦略転換等に関することを検証し、杭州湾バイエリアに核心地域寧波自動車産業クラスターの競争力の向上に参考になるか否かを提示することである。

5. 研究対象

図表序 4 研究対象

² 鈴木他（2013）p. 63



出所：筆者作成

本研究では、中国杭州湾ベイエリア（核心地域寧波）自動車産業クラスターと日本東京湾ベイエリア（京浜工業地帯）自動車産業クラスターの現状を対象として、その発展状況、脱成熟化の特徴、相違点などを探求し、その原因分析を行った。日本東京湾ベイエリア京浜工業地帯自動車産業クラスターでの成功した経験を詳細に検証することによって、中国杭州湾ベイエリア自動車産業クラスター核心地域寧波の発展プロセス及び成長戦略及び競争力を探究した。

産業クラスターの発展はすでに、世界的な経済現象と言われている。先進国でも発展途上国でも、競争優位を備えた産業は往々にして、それぞれの特徴を鮮明に持つ産業クラスターの形を採用している。本研究は、杭州湾自動車ベイエリア産業クラスターの研究をまとめ、今後のベイエリア産業クラスターの成長戦略や競争優位と競争力の向上について展望した。

本研究では、中国杭州湾ベイエリア自動車産業クラスターの代表的なコア企業である吉利汽車と日本東京湾ベイエリア京浜工業地帯自動車産業クラスターの日産をケーススタディを対象とした。特に完成車企業の吉利、日産や部品企業均勝、拓普、旭昇などの事例を通して、日中ベイエリア自動車産業クラスターそれぞれ構造の変動、優コア部品企業の成長のプロセスを分析し、杭州湾ベイエリア自動車産業クラスターEV化、グローバル化などの成長戦略によるイノベーションが行われることを検討しながら、実証分析を用いて、杭州湾ベイエリア核心地域寧波自動車産業クラスター競争力を探究した。そして、今後の中国ベイエリア自動車産業クラスターの発展戦略や競争力の向上について述べた。

6. 研究方法

日中ベイエリア自動車産業クラスターに関する先行研究は極めて少なく、結論に説得力を持たせるため、本研究は質的側面に焦点を当てると同時に、量的側面にも注目した。本研究では、上述した問題意識と研究目的を念頭に置き、先行文献を踏まえ、インタビュー調査及びアンケート調査法という定性的研究方法を用いて、質的データを収集した。次に、これらの研究結果に基づき、インタビュー調査及びアンケート調査法、AHP 階層分析法等の手法を用いて、定量的研究を行った。具体的には、以下の通りである。

① 文献研究法

文献研究は本研究の基本的な研究方法である。まず、課題設定の段階では、自動車産業クラスター及び特定地域のベイエリア経済に関する先行研究を収集し、研究課題を設定した。次に、先行研究のレビューの段階で、本研究と関連する参考文献を整理した。これらの既存研究が、本研究のテーマに関して、すでに何をどこまで明らかにしたかを検討した上で、問題意識と研究目的を明確化した。また、仮説設定の段階では、アバナシーの脱成熟化理論を基に、3つの仮説を引き出した。最後に、実証研究の段階では、先行研究の理論をベースに尺度を開発し、ダイヤモンドモデルとGEMモデルを設定

し分析を行った。

② インタビューおよびアンケート調査法

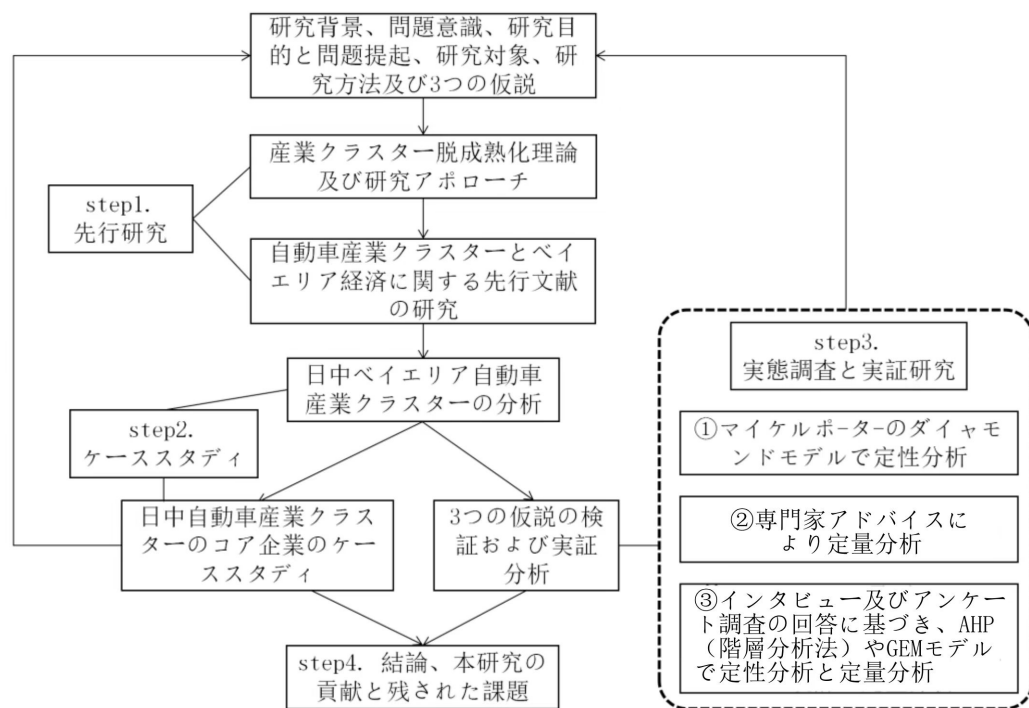
研究対象である杭州湾バイエリア自動車産業クラスターのサプライヤーチェーンの諸企業の発展戦略と競争力をより深く把握するために、本研究はインタビュー調査法を実施した。まず、本研究はこれまで行われてきた先行研究をまとめた上で、6つの問題を提起し、インタビュー調査を行った。質問内容を決めておき、調査対象者から回答を集めるインタビューの形式、いわゆる「構造化インタビュー」という調査手法で現地で調査を行った。さらに、アンケート調査も実施した。主に文献調査およびインタビュー調査から得た結果をベースにし、専門家と企業を対象として、2つのアンケート質問紙を作成した。次に、対象企業の管理役、技術者や職員に企業の状況をアンケート調査する一方、企業の調査結果を検討した上で、統計分析を行った。

③ 統計分析法

本研究では以上の文献調査、インタビュー調査及びアンケート調査で収集されたデータの統計処理を行った。具体的には、尺度の妥当性、信頼性を検証するため、確認の要素の分析を行った。特に、仮説3をAHP階層分析法で検証した。

7. 論文構成

図表序5 研究の枠組



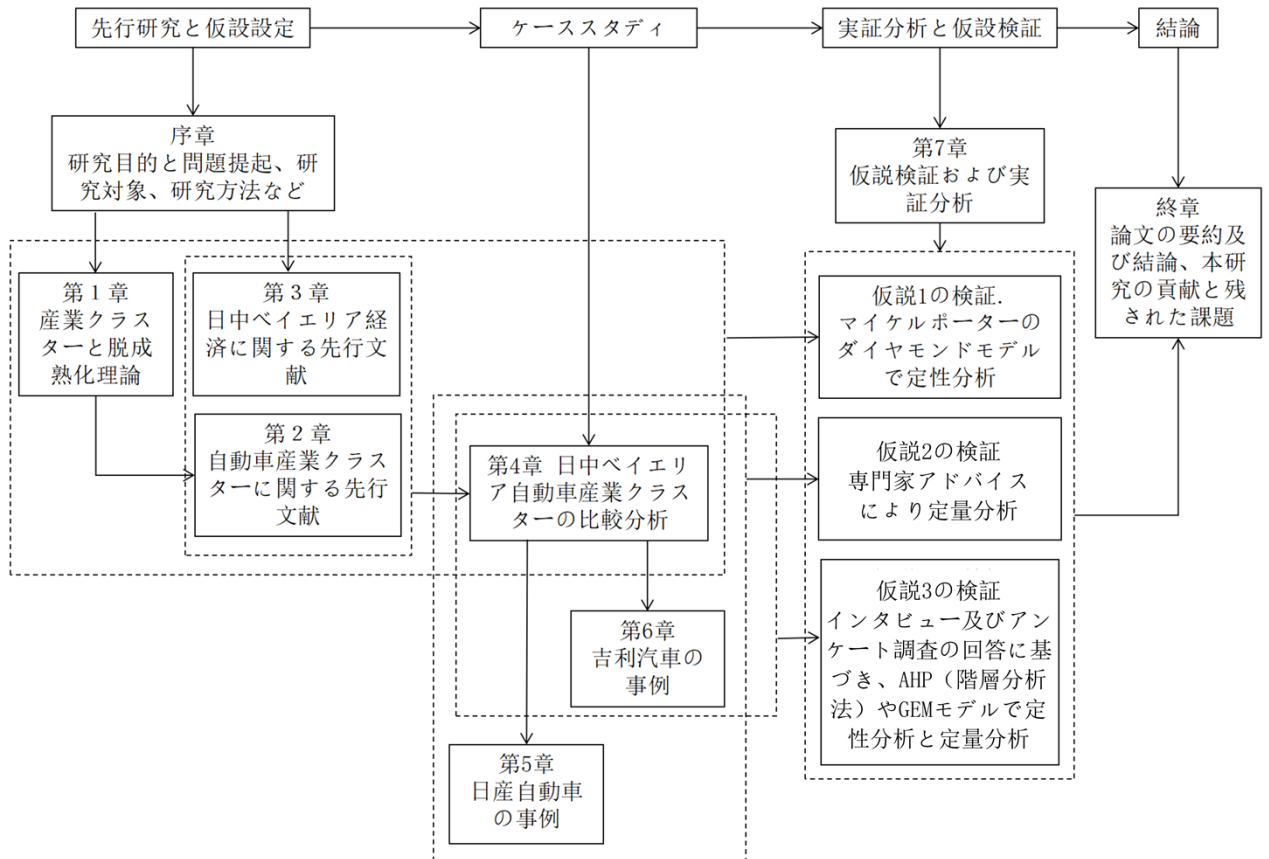
出所：筆者作成

産業クラスターの研究は産業集積から発展してきた。産業集積は1990年代以降、先進国のみならず中国を含む発展途上国においても盛んに行われるようになった。代表的な研究として、先進国ではマイケル・ポーター（1992）や伊丹敬之他（1998）が挙げられる。産業集積が各国の研究者や政府から注目されるのは、集積の形成によって産業の成長と地域経済の発展を促進する上で積極的な役割を果たすことが期待されるからにほかならない。本研究の問題意識は「中国杭州湾バイエリア地域自動車産業の発展及び核心地域自動車産業クラスター形成に関する各要素、成長戦略や競争力の評価など」にある。

このような問題意識を踏まえて、本研究は中国杭州湾バイエリア自動車産業クラスターに関する研究を行うと共に、事例研究で得られる知見に基づいてバイエリア自動車産業クラスター発展理論の構

築を目指す。図表序5が示すように、本論文は、序章から終章までの9章から構成される。第1部では自動車産業クラスター、バイエリア経済発展の現状を分析し、脱成熟化理論などに関する理論的考察と仮説を論じる。第2部ではケーススタディで日中脱成熟化およびグローバル化成長戦略を研究したうえで、ダイヤモンドモデルとGEMモデルを定性的分析し、またインタビュー及びアンケート調査データに基づきAHP階層分析法などを用いて定量的統計分析を行い、3つの仮説検証を行った。

図表序6 論文構成



出所：論文の構成に基づき筆者作成

本研究は中国杭州湾バイエリア自動車産業クラスターに関する研究を行うと同時に、事例研究で得られる知見に基づいてバイエリア自動車産業クラスター発展理論の構築を目指した。本論は、序章から終章までの9章で構成されている。第1部では自動車産業クラスター、バイエリア経済発展の現状を分析し、脱成熟化理論などに関する理論的考察と仮説を論じた。第2部ではケーススタディで日中両国の脱成熟化およびグローバル化成長戦略を研究したうえで、ダイヤモンドモデルとGEMモデルに依拠しながら定性的な観点から分析しながら、またインタビュー調査及びアンケート調査から得られたデータに基づきAHP階層分析法により統計分析を行い、3つの仮説検証を行った。

本論文は序章と終章を含め、全9章から構成されている。各章の概要は次の通りである。

序章では、主に研究背景、問題意識、研究対象、研究方法や仮説等を論じた。

第1章では、とくにマーシャルの産業集積論の継承、発展とマイケル・ポーターの産業クラスター理論、アバナシーの脱成熟化理論とクラスターに関する諸理論を取り上げ、整理した。

第2章では、第1章で述べた産業クラスターの先行研究に基づき、自動車産業クラスターに関する先行研究及び基礎理論及び概念を整理した。そのうえで、日中自動車産業クラスターの現状、特徴及び日本自動車産業の地域集積モデルを探究した。特に中国の六大集積地、北東部、環渤海湾、杭州湾バイエリアおよび珠江デルタ、中部と西部の自動車産業クラスターの現状を取り上げ、中国各地域の産業クラスターの現状を分析し、特徴などを明らかにした。

第3章では、ベイエリア経済に関する先行研究や基礎理論などを整理したうえで、日本東京湾ベイエリアと中国杭州湾ベイエリアそれぞれ産業の特徴、構造や転換などの分析により、クラスターの成長発展のプロセス、特徴及びパターンを中心に研究を進め、杭州湾ベイエリアと東京湾ベイエリア共通点と相違点を比較しながら分析した。

第4章では、第2章の自動車クラスターと第3章のベイエリア経済の研究をベースにし、日中ベイエリア自動車産業クラスターの比較研究を行った。特に地理的状況が類似している東京湾ベイエリアの南部に位置する京浜工業地帯と杭州湾ベイエリア南部核心地域寧波杭州湾新区の自動車産業及び産業クラスターを比較分析した。特にそれぞれの現状と特徴、政府の支援政策、技術や発展戦略などを中心に論述したうえで、それぞれの自動車主力企業日産と吉利の事例を取り上げて整理した。

第5章では、日本東京湾ベイエリア産業クラスター南部の核心地域京浜工業地帯の主力企業である日産自動車（神奈川県）の事例研究を行った。まず、日産の変遷、具体的には発展、転換及び進化およびその成長戦略と競争優位性を取り上げた。特にゴーンによる改革、ルノーとの国際共同調達、生産体制と取引構造の変化、プラットフォームモジュール化などの面について整理し分析した。次に、日産自動車の分析結果に基づき、東京湾ベイエリア自動車産業クラスターの変遷を分析した。東京湾ベイエリア自動車産業クラスターの成長段階、サプライヤー集積変動、系列解体及び部品調達政策の調整の分析を通じて、東京湾ベイエリア自動車産業クラスターの変遷のプロセスを整理した。続いて、企業の変遷と成長が産業クラスターの成長と変化を促進すると同時に、脱成熟化が引き起こされていることを導き出し、これについて検討した。具体的には、脱成熟化の流れを整理し分析し、主に、海外顧客開拓、グローバル成長戦略、主力サプライヤーの変動、分離独立及び系列依存からの脱却などについて詳細に論じた。最後に自動車企業の脱成熟化状態と自動車産業の脱成熟化及びモジュラーの特性を取り上げ、東京湾ベイエリア特に京浜地域の自動車産業は、成熟した市場からの脱却と新しい競争優位性を確立することを明らかにした。

第6章では、前章での日産自動車及び東京湾ベイエリア産業クラスター変遷の分析プロセスを踏まえて、杭州湾ベイエリア南部核心地域浙江省寧波市の主力企業吉利汽車（寧波）の事例研究を行った。まず、吉利の変遷いわゆる発展、転換及び進化およびその成長戦略と競争優位性を取り上げた。特に吉利発展の各段階での変化、グローバル戦略によるボルボとの連携やプロントへの出資、生産体制と取引構造の変化、吉利のプラットフォーム戦略などについて整理し分析した。次に、吉利汽車の分析結果に基づき、杭州湾ベイエリア自動車産業クラスターの変遷について分析した。杭州湾ベイエリア自動車産業クラスターの成長段階、サプライヤーの集積変動、垂直統合と水平分業の動向及び部品調達政策の調整の分析を通じて、杭州湾ベイエリア自動車産業クラスターの変化のプロセスを整理した。特にサプライヤー集積変動を探究するため、寧波自動車産業クラスターのコア部品企業寧波旭昇と寧波拓普のケーススタディを実施した。続いて、企業の変遷と成長が産業クラスターの成長と変化を促進すると同時に、脱成熟化を導き出すことを明らかにした。そして、脱成熟化の動向を整理し分析した。主に、自主ブランドの創立、プラットフォームの統合およびモジュール化による成長、新製品サイクル、次世代EV（Eアーキテクチャ）を先取ることなどを詳細に分析した。最後にグローバル成長戦略によりイノベーションが引き起こされることを論じた。そして、吉利の脱成熟化及びイノベーション、成長戦略による脱成熟化及び競争力の向上を究明した。

第7章では、3つの仮説の実証分析を行った。まず仮説1では、「ダイヤモンドモデル」についての産業クラスター変動の分析軸を通して、「4つの要素およびイノベーションと政府の役割」の軸から日中の自動車産業クラスター比較分析を行い、それぞれの特徴を浮き彫りにした。それにより、杭州湾ベイエリア自動車産業はグローバル化成長戦略により、脱成熟化する面において、東京湾京浜工業地帯と、基本的に同じ傾向であることを明らかにした。次に仮説2では、調査データを用いて、定量分析を行った。具体的には、日中自動車産業の脱成熟化動向の図表をもとに統計分析により比較分析を行った。結果として、アバナシーの脱成熟化理論を基に、杭州湾ベイエリア核心地域寧波自動車産業クラスターはEV化の脱成熟化成長戦略により、競争優位を確立する面において、日本の自動車産業と基本的に同じ性質である。中国のEV化に対して、日本の場合、自動車需要を考慮して当面「HV主/EV従」がとられているが、中長期的な方向は日中が同じようにEV化を進めていくと考えられる。そして仮説3について、アンケート調査及びインタビュー調査に基づき定性的分析を行った。仮説1のポーターのダイヤモンドモデルにベースにし、GEMモデルへアプローチして分析モデルを構築した。具体的には、杭州湾ベイエリア自動車産業クラスターコア部品企業の典型的な事例である寧波均勝の企業転換等について詳細に分析した。それにより、杭州湾ベイエリア自動車産業クラスターコア企業の成長戦略の変化と競争優位の確立、つまり脱成熟化により、EV化し、コア部品（電池、モーターと半導体等）が変化

したことを示した。そして、コア部品と関連する中核技術とモジュールサプライヤが大きく成長するとともにイノベーションが引き起こされて、自動車産業クラスター自体の成長も可能になり、競争力が向上することを論じた。

終章では本調査の結果を踏まえた考察を通して、結論を導き、残された課題を提示した。

9. 本研究の貢献

本研究の貢献は2つあると考えられる。

第1に、本研究は産業クラスター理論、特に中国ベイエリア自動車産業クラスター発展理論を進化させるための検討に加えるべき新たな知見を呈示したと考える。本研究は杭州湾ベイエリア核心地域寧波自動車産業クラスターの事例研究を通じて、杭州湾ベイエリア産業クラスターの成長戦略により競争優位及び競争力の向上を明らかにした。

第2に、本研究は杭州湾ベイエリア自動車産業クラスターの事例研究を充実させた。これまでベイエリア自動車産業クラスターの事例研究には二つの不足点があると考えられる。1つは、地域の発展と関連した考察が大半で、ベイエリアに絞って自動車産業クラスター発展の視点から書かれた論考は非常に少ないことである。もう1つは、日中比較の視点からベイエリア自動車産業クラスターの研究が少ないことである。本論文では、杭州湾ベイエリア核心地域寧波自動車産業クラスターを対象として発展途上国のベイエリア自動車産業クラスター理論を豊かにした。

特に本論文では、民営企業が発達している杭州湾ベイエリア地域自動車産業クラスターを研究対象とし、その研究成果も他の地域あるいは国のベイエリア自動車産業クラスターにとって重要な参考になると考えられる。

10. 今後の研究課題

最後に、残されている課題を5つ提示したい。

第1に、今後、中国自動車産業クラスターの競争優位と競争力の評価体系の構築を行い、更に、産業クラスターのなかでも、一般的な自動車産業クラスター理論の構築を試みたい。

第2に、中国の各ベイエリア自動車産業クラスター間の比較分析を次の段階の課題として引き続き研究するうえで、産業クラスター間における、国内と海外との関係も視野に入れたい。

第3に、産業クラスターの脱成熟化、EV（HVも含む）化やグローバル化などの特性及び競争力との関係を更に深く分析するのは今後の重要な課題であると考えられる。

第4に、分析フレームワークの問題である。本研究の分析フレームワークは、W.アバナシー 他（1984）の脱成熟化の過程モデルに基づき、自動車産業クラスターを定性と定量の両面から分析した。その中で、脱成熟化現象およびその過程の測定を可能にする測定次元については十分に設定されていなかった。分析フレームワークの精緻化と現象を有効に測定できる質問項目の開発が今後の課題である。

第5に、GEMモデルは、産業クラスター競争力の基本要因と主要な特性を反映し、産業クラスターが位置する地域の国際的な競争力の診断をするにあたって実用的な価値がある。しかし、このモデルは産業クラスター内の協力競争関係を重視していなかったり、産業クラスター競争力のイノベーションネットワークの特殊な役割に十分な注意を払っていないなども欠点として挙げられる。今後、他の統計手法を用いながら、自動車産業クラスターの競争力をより深く定量的に統計分析する必要がある。

参考文献リスト

日本語文献

著書

1. マーシャル 著/馬場啓之助 訳(1966)『経済学原理 3』東洋経済新報社
2. マーシャル 著/馬場啓之助 訳(1967)『経済学原理 4』東洋経済新報社
3. 渡辺則文(1982)『産業の発達と地域社会』溪水社
4. W.アバナシー 他著/望月嘉幸 監訳(1984)『インダストリアルルネサンス：脱成熟化時代へ』 ティビーエス・ブリタニカ
5. 機械工業部汽車工業司, 中国汽車技術研究中心編(1984)「中国汽車工業年鑑」機械工业出版社
6. マイケル・ポーター (Michael Porter) 土岐坤・中辻萬治・服部照夫訳(1985)『競争の戦略』ダイヤモンド社
7. 中藤康俊、植村元覚(1985)『産業地域の形成と変動』大明堂
8. Weber Über den Standort der Industrien: Reine Theorie des Standorts (1909年)、日本語訳: 篠原泰三訳(1986)『工業立地論』大明堂, 1986年
9. 山崎充(1987)『地域産業の見なおしー21世紀への処方箋』中央経済社
10. 石井威望、長尾高明編(1984)『企業戦略とテクノロジー』東京大学出版会
11. 百瀬恵夫、木谷一松編著(1986)『地域産業とコミュニティ』白桃書房
12. マイケル・ポーター (Michael Porter) 土岐坤・中辻萬治・小野寺武夫訳(1989)『グローバル企業の競争戦略』ダイヤモンド社
13. マイケル・ポーター (Michael Porter) 土岐坤・中辻萬治・小野寺武夫・戸成富美子訳(1992)『国の競争優位』ダイヤモンド社
14. Piore, M. & Sabel, C. (1984) The Second Industrial Divide, Basic Books (邦訳『第二の産業分水嶺』筑摩書房, 1993)
15. 石倉三雄(1993)『地場産業と地域経済』ミネルヴァ書房
16. 伊藤善市(1993)『地域活性化の戦略』有斐閣
17. 金井壽宏(1994)『企業者ネットワークの世界ーMITとボストン近辺の企業者コミュニティの探求ー』白桃書房
18. 清成忠男、橋本寿朗編(1997)『日本型産業集積の未来像』日本経済新聞社
19. 伊丹敬之、松島茂、橘川武郎編(1998)『産業集積の本質』有斐閣
20. 藤本隆宏、西口敏宏、伊藤秀史 編(1998)『リーディングスサプライヤー・システム：新しい企業間関係を創る』有斐閣
21. マイケル・ポーター (Michael Porter) 竹内弘高訳(1999)『競争戦略論』ダイヤモンド社
22. 富樫幸一(1999)『基礎素材産業の立地変動に関する地理学的研究』東京大学出版会
23. 加護野忠男(1999)『<競争優位>のシステム：事業戦略の静かな革命』PHP 研究所
24. 金山権(2000)『現代中国企業の経営管理』同友館
25. 金森久雄他(2000)『経済辞典』有斐閣
26. マイケル・ポーター (Michael Porter) (2000)『日本の競争戦略』ダイヤモンド社
27. 伊丹敬之、西口敏宏、野中郁次郎編著(2000)『場のダイナミズムと企業』東洋経済新報社
28. 藤田昌久、ポール・クルーグマン、アンソニー・j・ベナブルズ(2000)『空間経済学ー都市・地域・国際貿易の新しい分析』(小出博之訳、原著は1999年発行)東洋経済新報社
29. 平野繁臣(2000)『地域経営学のススメ』通商産業調査会
30. 藤本隆宏 / 武石彰 / 青島矢一編(2001)『ビジネス・アーキテクチャ』有斐閣
31. 池原学志(2001)『国際的再編の中でのわが国自動車部品メーカーの成長戦略:日産系部品メーカーの対応』開発金融研究所報 / 国際協力銀行開発金融研究所 編 p. 36~75
32. 黒田篤郎(2001)『メイド・イン・チャイナ』東洋経済新報社
33. 池原学志(2001)『国際的再編の中でのわが国自動車部品メーカーの成長戦略』国際協力銀行
34. 日本政策投資銀行東海支店 [編]『愛知県における自動車産業クラスターの現状と発展可能性：日本政策投資銀行・スタンフォード大学共同調査「地域の技術革新と起業家精神に関する調査」』日本政策投資銀行東海支店
35. 伊達浩憲, 龍谷大学(2003)『中国自動車産業におけるモジュール化と取引構造・生産システムに関する経済学的研究』伊達浩憲出版
36. 金光淳(2003)『社会ネットワーク分析の基礎』勁草書房
37. 西口敏宏編(2003)『中小企業ネットワーク: レント分析と国際比較』有斐閣

38. M. E. ポーター著/土岐坤, 中辻萬治, 服部照夫訳 (2003)『競争の戦略新訂』ダイヤモンド社
39. アジアクラブアジアビジネス研究会 (2003)『中国産業興隆と日本の試練—日中共生の可能性を探る』星雲社
40. 石倉洋子, 藤田昌久, 前田昇, 金井一頼, 山崎朗 (2003)『日本の産業クラスター戦略』有斐閣
41. 金井一頼 (2003)「クラスター理論の検討と再構成—経営学の視点から」石倉洋子・藤田昌久・前田昇・金井一頼・山崎朗『日本の産業クラスター戦略—地域における競争優位の確立—』有斐閣。
42. 藤本隆宏『日本の産業クラスター戦略』(2003)中公新書
43. 丸川知雄, 高山勇一編 (2005)『グローバル競争時代の中国自動車産業』蒼蒼社
44. 園部哲史, 大塚啓次郎 (2004)『産業発展のルーツと戦略—日中台の経験に学ぶ』知泉書館
45. 藤本隆宏 (2004)『日本のもの造り哲学』日本経済新聞社
46. 藤本隆宏, 延岡健太郎 経済産業研究所 (2004)『日本の得意産業とは何か: アーキテクチャと組織能力の相性』経済産業研究所
47. 政策評価相互研修会 旧政策科学研究所 (2004)『中国機械工業の動向と技術力に関する調査研究』未来工学研究所
48. 加護野忠男・井上達彦 (2004)『事業システム戦略 事業の仕組みと競争優位』有斐閣
49. 延岡健太郎 (2005)『デジタル家電市場総覧 2006「日経マーケットアクセス」別冊』経済産業研究所
50. 二神恭一, 西川太一郎編 (2005)『産業クラスターと地域経済』八千代出版
51. 西澤昭夫・福嶋路編 (2005)『大学発ベンチャー企業とクラスター戦略: 日本はオースティンを作れるか』学文社
52. 三井逸友編 (2005)『地域インキュベーションと産業集積・企業間連携—起業家形成と地域イノベーションシステムの国際比較—』御茶ノ水書房
53. 天野諭文 (2005)『東アジアの国際分業と日本企業』有斐閣
54. 吉田三千雄, 藤田実 (2005)『日本産業の構造と企業』新日本出版社
55. 日産自動車(株) NPW 推進部 (2005)『実践「日産生産方式」限りなくお客さまへの同期を追求する』日刊工業新聞社
56. 丸川知雄 (2006)『現代中国の産業』中公新書
57. 小川進 (2006)『競争的共創論: 革新参加社会の到来』白桃書房
58. マイケル・ポーター (Michael Porter) 鈴木立哉・渡部典子・上坂伸一訳 (2006)『国の競争力』ファーストプレス
59. 菊池敏夫 (2007)『現代企業論 責任と統治』中央経済社
60. 藤原貞雄 (2007)『日本自動車産業の地域集積』東洋経済新報社
61. 関志雄, 朱建栄 (2008)『中国の経済大論争』勁草書房
62. 南保勝 (2008)『地場産業と地域経済』晃洋書房
63. 二神恭一 (2008)『産業クラスターの経営学』中央経済社
64. 二神恭一, 日置弘一郎 (2008)『クラスター組織の経営学』
65. 関満博 (2008)『中国郷鎮企業の民営化と日本企業』新評論
66. 鈴木良始, 那須野公人 (2009)『日本のものづくりと経営学: 現場からの考察』ミネルヴァ書房
67. 土屋勉男, 伊藤正昭 (2009)『地域産業・クラスターと革新的中小企業群』学文社
68. 元橋一之編著 (2009)『日本のバイオイノベーション』白桃書房
69. 董光哲 (2010)『日中対照基本経営用語辞典』学文社
70. 経済産業省 (2010)『中国自動車部品企業の省エネルギー推進に向けた実態調査研究報告書』経済産業省
71. 渡辺幸男 (2011)『現代日本の産業集積研究』慶応義塾大学出版会
72. 土屋勉男 (他) (2011)『現代日本のものづくり戦略』東京白桃書房神田
73. 加藤弘之 (2012)『長江デルタの都市化と産業集積』勁草書房
74. 菊池敏夫, 太田三郎, 金山権, 関岡保二編著 (2012)『企業統治と経営行動』文真堂
75. 西澤昭夫 (2012)『ハイテク産業を創る地域エコシステム』有斐閣
76. 福嶋路 (2013)『ハイテク・クラスターの形成とローカル・イニシアティブ』東北大学出版社会
77. フォーイン中国調査部編 (2013)『現地との関係を強化する欧米系、中長期的な成長戦略問われる日系』URI 中国自動車・部品産業 | フォーイン出版
78. 梅原浩次郎 (2014)『ものづくり産業集積の研究』晃洋書房
79. 笹野尚 (2014)『産業クラスターと活動体』エネルギーフォーラム
80. 鈴木将之 (2016)『2060年の日本産業論』東洋経済新報社
81. 江若塵・王丹 (2017)『中国 500 強企業事例特集』経済管理出版社
82. 與倉豊 (2017)『産業集積のネットワークとイノベーション』古今書院
83. 十名直喜 (2017)『現代産業論』水曜社
84. 赤羽淳, 土屋勉男 (2018)『アジアローカル企業のイノベーション能力』同友館
85. ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 (2018)「広域経済圏活性化による経済成長戦略研究会 大阪湾ベイエリア 構想分科会」ひょうご震災記念 21 世紀研究機構
86. 土屋勉男他 (2019)『あるもの探しのイノベーション戦略』白桃書房
87. 中部圏社会経済研究所 (2022)『都市・産業集積の変化から見た広域地方計画の将来展望: 中部圏における

論文

1. 浅井小弥太(1994)「プロダクト・ライフサイクル理論の基本問題」奈良産業大学経済学部創立10周年記念論文集
2. 中兼和津次(1996)「中国の地域格差とその構造」『アジア経済』第37巻第2号
3. 通産省環境立地局編(1998)「地域産業集積活性化法の解説」経済産業調査会
4. 石黒真吾(1998.5) 浅沼万里著『日本の企業組織 革新的適応のメカニズム』 労働政策研究・研修機構 40(5) 1998-05 p.53~56
5. 藤原貞雄(1998)「日本自動車産業の地域集積構造」東亞経済研究 57(3), 259-286, 1998-11
6. 金田豊(2000)「ルノーの「最適地購入」と系列解体・下請つぶし」労働総研クォーターリー | 労働運動総合研究所編 p13-17
7. 金宇烈(2000)「プロダクトサイクル論の体系とその意義に関する再考」研究年報
8. 加藤弘之(2000)「中国における国内市場の統合と地域発展」中兼和津編『現代中国の構造変動2 経済-構造変動と市場化』東京大学出版社
9. 境陸、別府祐弘(2000)「環境マネジメントと企業の戦略行動：トヨタ自動車株式会社のケース」成蹊大学経済学部論集 31(2) 249-280
10. 丸川知雄(2001)「中国の産業集積-その形成過程と構造」『アジアの産業集積-その発展過程と構造』アジア経済研究所
11. 亀山嘉大(2001)「特化地域、都市の多様性と都市の成長・衰退」『経済地理学年報』第47巻第3号 178-195
12. 池原学志(2001)「国際再編成の中でのわが国自動車部品メーカーの成長戦略-日産系部品メーカーの対応」開発金融研究所報 / 国際協力銀行開発金融研究所 編(6) 36-75
13. 中小企業金融公庫調査部(2002)「情報化の進展が地域産業集積に与える影響」中小公庫レポート第3号 1-76
14. 内閣府政策統括官(2003)「地域の経済 2003」国立印刷局
15. 平井東幸(2003)「繊維工業の産業集積」地域経済 The Chiiki Keizai 22 41-49
16. 加藤弘之(2003)「中国の地域開発と産業集積」『国民経済雑誌』第187巻2号
17. 藤原貞雄(2003.7)「日本自動車メーカーの世界生産と成果(上)」東亞経済研究第62巻第2号 281-299
18. 植田浩史 著(2004) 戦時期日本の下請工業：中小企業と「下請=協力工業政策」(博士論文)ミネルヴァ書房(Minerva 現代経済学叢書；61)
19. 松田陽一、李一飛(2004.2)「企業の技術革新行動の研究-脱成熟化における長虹の事例分析を通じて-」『北東アジア経済研究』第1号 91-114
20. 巖善平(2004)「温州モデルと蘇南モデル」『桃山学院大学総合研究所紀要』
21. 青木成樹(2004)「東京湾ベイエリア産業ビジョン」『BEST VALUE THEME.05』
22. 藤原貞雄(2004)「日産自動車の経営リーダーシップの移譲と成果」 山口経済学雑誌 第52巻 第3号から 525-551
23. 井ノ口、正(2004) ISO/TS16949:2002 導入のポイント-ISO/TS16949:2002 の概要 アイソムズ
24. 松田陽一、李一飛(2004) 「企業の技術革新行動の研究:脱成熟化における長虹の事例分析を通じて」 掲載誌 北東アジア経済研究 91-114
25. 近能善範(2004)「日産自動車リバイバルプラン以降のサプライヤーシステムの構造的変化」経営志林(法政大学) Vol.41(3) 19-44
26. 藤本隆宏(2005)「アーキテクチャの比較優位に関する一考察」赤門マネジメント レビュー 4(12), 523-548
27. 藤原由紀子(2005)「日本的生産システムの海外移転における情報技術の影響-デンソー・テネシー工場の事例」社会科学の総合理論雑誌 / 組織学会 編第 38巻第3号 66-77
28. 金井一頼(2005)「産業クラスターの創造・展開と企業家活動-サッポロ IT クラスター 形成プロセスにおける企業家活動のダイナミクス-」『組織科学』第38巻第3号 15-24
29. 徐雄彬(2005)「中国長江デルタにおける日系企業の人材現地化」桜美林大学修士学位請求論文
30. 藤原貞雄(2005)「日本自動車産業の地域集積の類型化-工業地区統計を中心に」山口経済学雑誌 第53巻第5号 287-310
31. 藤原貞雄(2005)日本自動車産業の地域集積の類型化：『工業統計表 工業地区編』を中心に(米谷雅之教授退職記念号) 山口経済学雑誌 53(5), 711-734
32. 山崎朗(2005)「産業クラスターの意義と現代的課題」組織科学第38巻第3号, 4-14
33. 飯田康久(2005)「国際競争力強化に向けたルノー・日産におけるグローバル調達が多様化」商経論叢編集委員会 編 55-95
34. 藤原貞雄(2006)「サプライヤー・システムの「移転」と成果 -広州市日系自動車部品サプライヤー調査から-」山口大学経済学部 アジア成長研究所
35. 向井文雄(2006)「地域産業政策における競争力と産業集積、大学」北陸経済研究(331)
36. 坂倉孝雄、原田禎夫、宮崎悟(2006)「企業グループと地域産業の集積」『ITEC Working Paper Series』同志社大学技術・企業・国際競争力研究センター

37. 影山将洋、徳永澄憲、阿久根優子(2006)「ワイン産業の集積とワイン・クラスターの形成：山梨県勝沼地域を事例として」『フードシステム研究』第12巻第3号
38. 施杭(2006) 明治大学大学院 「中国の自動車産業におけるモジュール化の動向と課題」 商学研究論集 / 明治大学大学院 [編] (25) 419-437
39. 坂倉孝雄、原田禎夫、宮崎悟(2006)「企業グループと地域産業の集積」、日本経済学会 2006 年秋季大会(大阪市立大学) 報告論文・環太平洋産業連関分析学会第17回大会(沖縄国際大学) 報告論文
40. 居城克治(2007)「自動車産業におけるサプライチェーンと地域産業集積に関する一考察：自動車産業における開発・部品調達・組立生産機能のリンケージから」福岡大学商学論叢 第51巻第4号 305-332
41. 具承桓(2007)「製品アーキテクチャの変化と知識統合化プロセス：自動車産業のモジュール化をめぐるダイナミズム」博士論文
42. 今井健一、丁可編(2007)「中国高度化の潮流—産業と企業の変革」調査研究報告書アジア経済研究
43. 坂倉孝雄、宮崎悟(2007)「工業地区単位で見た製造業の産業集積構造と変遷—工業統計原材料項目に着目した1980年代と1990年代の比較分析—」、『ITEC Working Paper Series』同志社大学技術・企業・国際競争力研究センター
44. 藤原貞雄(2007)「日本自動車産業における「系列の解体」と地域集積構造の変動に関する調査研究」山口大学経済学部
45. 藤原貞雄(2007)「大都市圏型自動車産業集積と京浜臨海地区3市」立命館国際研究 / 立命館大学国際関係学会 編 19 (3), 533-550
46. 新井直樹(2007) 地域産業政策の変遷と産業集積における地方自治体の役割に関する一考察—三重県の「クリスタルバレー構想」と液晶産業集積を事例として 地域政策研究 / 高崎経済大学地域政策学会 [編] 9 (2・3), 175-193
47. 朱燁丹(2007)「中国の民間産業集積に関する研究」宇都宮大学修士学位請求論文
48. 富野貴弘 / 呉在烜 / 田中正 / 東正志(2008)「受注生産システムの方向性と課題：サプライヤーから販売にいたる自動車産業の事例」MMRC Discussion Paper No.217
49. 日本政策投資銀行東北支店産業集積研究チーム 北海道東北地域経済総合研究所(2008) 『東北地域の産業集積のためのランドデザイン—自動車関連産業クラスターの長期的・永続的な形成戦略をモデルケースとして』 北海道東北地域経済総合研究所機関誌 第61巻 16-18
50. 八杉理, 朱永浩 (2008.1) 『遼寧中部都市群の自動車産業の現状と展望—中核都市・瀋陽市を中心として(前編)』 ERINA report 第79 39-49
51. 丸川知雄(2008)「産業集積の発生：温州での観察から」『中国経済研究』第5巻第1号
52. 中村良平(2008)「都市・地域における産業集積の測度(上)」『岡山大学経済学会雑誌』第39巻第4号 99-121
53. 藤本隆宏 (2008)「同期生産と部品納入方式—ジャトコにおける順序納入への取り組み」ジャトコグローバル広報部 MMRC Discussion Paper No.185
54. 佐伯靖雄(2008.5) 「イノベーション研究における製品アーキテクチャ論の系譜と課題」立命館大学経営学会編 第47巻第1号 133-162
55. 藤原貞雄(2008)「日本自動車産業の地域集積」 京都大学 博士(経済学) 乙第12177号 2008-03-24 博士論文
56. 丸川知雄(2009)「中国の産業集積の探求」現代中国研究拠点研究シリーズ NO.4
57. 日置史郎(2009)「中国製造業の集積度と集積の立地パターン：江蘇・浙江・広東三省の事例から」比較経済体制学会
58. 張軍宏(2008)「中国ベンチャー企業における知識経営リーダーシップの研究」高知工科大学 博士論文
59. 傅鈞文(2009)「長江デルタ地域の経済発展と日系企業の役割」アジア経済研究所
60. 貴家勝宏(2009)「日本の自動車産業のグローバルサプライチェーンについて」東海大学教養学部教育・研究推進委員会編 第40 431-433
61. 藤原貞雄(2009)「日本自動車産業集積の意外な展開 —『工業統計表』でみる世界金融危機前夜の宴」立命館経営学 48 (4), 23-41, 2009-11
62. 富野貴弘(2009)「日産生産方式と受注生産に関する考察」 東京大学ものづくり経営研究センター・ディスカッションペーパー(295)
63. 日本政策金融公庫 自動車部品(2009)「中国自動車産業におけるサプライヤー・システムの現状—取引慣行を中心に」月刊自動車部品 一般社団法人日本自動車部品工業会機関誌 / 日本自動車部品工業会 編 55(9) 17-32
64. 坂田一郎・梶川裕矢(2009)「ネットワークを通して見る地域の経済構造—スモール ワールドの発見」『一橋ビジネスレビュー』第57巻第2号, 66-79
65. 陳傑(2010)「中国自動車補修部品市場に関する一考察—流通経路の特徴に注目して」 中国研究論叢/中国研究論叢編集委員会編 第10巻 37-57
66. 長村知幸クラスター「理論の変遷と応用可能性」商学討究 63 (2/3), 293-328
67. 藤田誠(2011)「産業クラスター研究の動向と課題」『早稲田商学』第429号
68. 丸川知雄(2011)「浙江省と広東省の産業集積の分布」『社会科学研究』第63巻第2号

69. 藤原孝之(2011)「開発区ブランド品牌化で産業移転を加速 長江デルタ地域内で新たな展開」中国月報 5月第64号
70. 藤井大輔(2011)「中国の外資吸収政策の変化と長江デルタにおける外資企業の立地選択の動向」『中国経済研究』第8巻第1号
71. 土屋勉男(2011)「転換期を迎える日本ものづくり産業—トヨタの戦略転換にみる課題」経済復興 2249号 1-11
72. 中村良平(2011)「地域産業集積と生産効率性—確率フロンティア生産関数によるアプローチ」経済産業研究所
73. 小倉信次(2011)「東京湾ベイエリアの産業集積に関する一考察—次世代自動車と電機・ITの融合を中心に—」国府台経済研究第21巻第1号
74. 稲垣京輔・高橋勅徳(2011)「産業クラスター形成における地理的近接に基づく関係構築プロセス—大阪府町界隈におけるインキュベーション・マネジャーとクリエイター間の関係性の変化—」『組織科学』第44巻第3号
75. 湯進(2011)「中国自動車産業のキャッチアップ工業化」専修大学社会科学年報第45号
76. 李澤建(2011)「中国民族系自動車メーカーの競争戦略：吉利汽車の事例を中心として」『産業学会研究年報』26
77. 宋明杰(2011)「中国民営自動車企業におけるサプライヤー・システムに関する地理学的研究：吉利汽車を事例として」『経済地理学年報』57(2)
78. 武田晴人著・通商産業政策史編纂委員会編(2011)『通商産業政策史』第5巻(立地・環境・保安政策)経済産業調査会。
79. 金永洙(2011)「東アジア自動車産業の域内統合に関する研究：自動車企業の域内ネットワークと制度構築」桜美林大学 博士論文
80. 加藤弘之、日置史郎(2012)「長江デルタ産業集積地図」『NIHU 現代中国早稲田大学拠点 WICCS 研究シリーズ 6』
81. 結城智里(2012)「工業統計表を用いた国内自動車産業集積図作成」『機械経済研究』No. 43
82. 宋明杰, 阿部康久(2012)「国自動車産業の発展にともなう発注方式とサプライヤー分布の変容：吉利汽車を事例として」地理学評論. [Series A] / 日本地理学会編 85(3) 214-235
83. 陳傑(2012)「中国自動車補修部品企業の発展—浙江省温州市・瑞立集団の事例研究—」日本中小企業学会論集 31号、146-159
84. 陳傑(2012)「中国長江デルタ地域の自動車部品産業に関する研究：浙江省と上海市を事例として」三田学会雑誌/慶應義塾経済編 第105巻第3号) 499-516
85. 林松国(2012)「2000年代以降における「温州モデル」の進化プロセスとその方向性：産業集積の視点から」三田学会雑誌/慶應義塾経済学会編 105(3) 435-460
86. 石川裕一(2013)「ソーシャル・キャピタルの形成過程」桜美林大学修士学位請求論文
87. 鈴木 洋太郎, 宇野誠二, 張向陽他(2013)「中国における産業発展と集積形成についての一考察：自動車産業と太陽電池産業を事例にして」経営研究/大阪公立大学経営学会編 63(4) 63-80
88. 古城(2013)「浙江省産業クラスターベルトの特徴及び形成メカニズム」特区経済
89. 陳光輝(2014)「中国の産業集積：県レベルデータによる分析」アジア政経学会 2014年度全国大会報告
90. 藤井大輔(2014)「GISデータを用いた中国の製造業立地の空間構造分析」『比較経済体制研究』第21号
91. 飯島高雄(2014)「日本における産業構造の現状と政策評価」近畿大学産業理工学部かやのもり 21
92. 阿部康久, 宋明杰(2014)「中国における自動車産業のサプライヤー・システム形成に関する地理学的研究」地理学—論文集
93. 林松国(2014)「中国自動車部品産業の発展：—浙江省温州市自動車部品産業集積の事例」経営学論集 84
94. 根岸裕孝(2015)「大都市圏における臨海部立地に関する政策の歴史と課題」経済地理学年報(61)
95. 年猛(2015)「中国産業クラスターの形成及び変遷」科学技術ピック 第109号
96. 大久保敏弘・岡崎哲二(2015)「産業政策と産業集積：『産業クラスター計画』の評価」RIETI DP (No. 15-J-063).
97. 朴辰洛(2017)「グローバル自動車産業におけるモジュール化に関する研究—モジュール化の成功要因に関する考察」6-63
98. 西口敏宏、辻田素子(2017)「温州アパレル企業ネットワークの変遷：その素描とクラスター分析」龍谷大学経済学論集 56(2), 1-33
99. 武石彰, 野呂義久(2017)「日本の自動車産業における系列取引関係の分化：新たな研究課題(清响一郎教授退職記念号)」関東学院大学経済経営学会研究論集/関東学院大学経済経営学会編 270 13-28
100. 西口敏宏(2017)「ネットワークは何のために(特集イノベーション研究これからの20年)」一橋ビジネスレビュー 64(4) 56-67
101. 楊壯(2017)「中国自動車産業のものづくり組織能力の構築に関する実証研究」桜美林大学修士学位請求論文
102. 中国自動車工業協会(2017)中国新エネルギー自動車産業の発展報告
103. 胡雪莹(2017)「吉利汽車のボルボ買収からみた中国自動車企業の海外経営資源利用戦略」『国際学研究第8号』

104. 森山博之(2018)「中国の新エネルギー自動車の政策動向」
105. 高英月(2018)「1990年代の中国乗用車部品産業の形成」 関東学院大学経済経営学会研究論集/関東学院大学経済経営学会 273 126-152
106. 徐涛(2018)「中国の自動車産業はどこに集積しているのか : FlexScan をもちいた集積地識別」 北海学園大学経済論集 66(1) 1-28
107. 趙美慧(2019) 中国合弁自動車メーカーのサプライヤー・システムと組織間協業形態 - 華晨BMW、北京ベント、一汽VWの事例を中心に - 宇都宮大学博士(国際学)論文 中国経済経営研究第2巻第2号
108. 山本浩義(2020)「日産自動車CMF:多様化するプラットフォーム(特集プラットフォーム戦略;乗用車、二輪車に見るプラットフォーム戦略)」自動車技術 74(9)
109. 朱燁丹(2020)「日中ベイエリア地域における自動車産業の比較研究:東京湾と杭州湾の事例を踏まえて」桜美林大学国際学研究 24-47
110. 鈴木、洋太郎、蔡祥東、邱軍偉(2021)「中国の自動車産業および携帯電話端末産業の立地環境変化についての一考察」経営研究/大阪公立大学経営学会 編 71(4) 131-147
111. 孫振(2021)「中国自動車市場における国際戦略提携 ~提携パートナーの選択問題を中心に~」 国際ビジネス研究会
112. 高山雄貴(2022)「共有モビリティと都市交通システムの共進化」

中国語文献

著書

1. アル弗雷徳・マ歇尔. 経済学原理[M]. 商务印书馆, 1981.
2. 马洪, 孙尚. 中国经济结构问题研究[M]. 人民出版社, 1981.
3. フランソワ・佩魯著, 张宁、子义译. 新发展观[M]. 华夏出版社, 1987.
4. 约翰・伊特韦尔, 默里・米尔盖特, 彼得・纽曼. 新帕尔格雷夫经济学大词典(第二卷)[M]. 经济科学出版社, 1992.
5. アル弗雷徳・韦伯著, 李刚剑, 陈志人, 张英保译. 工业区位论[M]. 商务印书馆出版, 1997.
6. 陆大道. 区域发展及其空间结构[M]. 科学出版社, 1998.
7. 王缉慈等创新的空间: 企业集群与区域发展[M]. 北京大学出版社, 2001.
8. 彼得・尼茨坎普主编, 安虎森译. 区域和城市经济学手册第一卷“区域经济学”[M]. 经济科学出版社, 2001.
9. 彼得・罗布森. 国际一体化经济学[M]. 戴炳然等译. 上海译文出版社, 2001.
10. 美迈克尔・波特国家竞争优势[M]. 华夏出版社, 2002, 1.
11. 保罗・克鲁格曼著, 张兆杰译地理和贸易[M]. 北京大学出版社, 2002, 1.
12. 魏江. 产业集群: 创新系统与技术学习[M]. 科学出版社, 2003.
13. 张雷, 刘毅, 张文尝. 21世纪长江干流地区经济可持续发展战略思考[M]. 商务印书馆出版, 2003.
14. 朱华晟. 浙江产业群——产业网络、成长轨迹与发展动力[M]. 浙江大学出版社, 2003.
15. 梁琦. 产业集聚论[M]. 商务印书馆, 2004.
16. 谢曙光. 中国城市竞争力报告 No. 3-集群: 中国经济的龙脉[M]. 社会科学文献出版社, 2005.
17. 全球并购研究中心. 中国产业地图 2004-2005[M]. 人民邮电出版社, 2005.
18. 朱英明. 中国产业集群分析[M]. 科学出版社, 2006.
19. 宋林飞. 2006年长江三角可持续的率先发展[M]. 社会科学文献出版社, 2006.
20. 欧向军. 区域经济发展差异理论方法与实证[M]. 经济科学出版社, 2006.
21. 陈勇. 新区域主义与东亚经济一体化[M]. 社会科学文献出版社, 2006.
22. 李培祥. 城市与区域相互作用理论与实践[M]. 经济管理出版社, 2006, 9.
23. 高进田. 区位的经济学分析[M]. 上海人民出版社, 格致出版社, 2007.
24. 张聪群. 产业集群互动机理研究[M]. 经济科学出版社. 2007, 11.
25. 陈秀山, 张可云. 区域经济学理论[M]. 商务印书馆, 2007, 197-202.
26. 李瑞琴. 区域经济一体化对世界多边自由贸易进程的影响[M]. 中国财政经济出版社, 2008.
27. 邓宏兵. 区域经济学[M]. 科学出版社, 2008, 4.
28. 李成勋. 区域经济发展战略学[M]. 社会科学文献出版社, 2009, 1.
29. 王缉慈. 超越集群: 中国产业集群的理论探索[M]. 科学出版社, 2010.
30. 卫宝龙. 产业集群升级、区域经济转型与中小企业成长——基于浙江特色产业集群案例的研究[M]. 浙江大学出版社, 2011
31. 王福君(2011) 辽宁汽车产业集群竞争力研究[M] 经济管理出版社
32. 约翰・弗农・亨德森, 雅克・弗朗索瓦・蒂斯主编, 郝寿义等译. 区域和城市经济学手册(第4卷)[M]. 经济科学出版社, 2012.
33. 郑健壮. 产业集群转型升级与路径选择[M]. 浙江大学出版社, 2013.
34. 潘福林, 姬霖, 张春颖 中国汽车产业集群竞争力研究[M] 科学出版社 2013
35. 勾丽. 产业集群背景下企业关键资源、战略能力与成长绩效研究: 理论分析与浙江经验中国[M]. 中国科学社会出

- 版社, 2014.
36. 王世营. 产业集群: 长三角地区城市发展路径与启示[M]. 同济大学出版社, 2015.
 37. 范轶琳. 产业集群背景下中小企业包容性增长的内在机理研究: 浙江实证[M]. 浙江大学出版社, 2016.
 38. 王有远, 吕昕阳. 产业集群发展路径与竞争力研究——以江西省汽车零部件产业为例[M]. 经济科学出版社, 2016.
 39. 敖丽红, 袁红清, 杨利登, 宁波(杭州湾)湾区经济研究院(宁波大学). 湾区经济发展理论与实践[M]. 吉林大学出版社, 2017. 12.
 40. 刘宗巍. 赵福全论汽车产业[M]. 机械工业出版社 2018 第一卷
 41. 何太碧等. 基于产业链稳定性的我国汽车后市场产业集群竞争力提升研究[M]. 科学出版社 2019
 42. 刘宗巍. 赵福全论汽车产业[M]. 机械工业出版社 2020 第二卷
 43. 刘宗巍. 赵福全论汽车产业[M]. 机械工业出版社 2021 第三卷

論文

1. 李悦铮. 日本京滨工业区的形成、特点及内部差异[J]. 辽宁师范大学学报(自然科学版), 1988(2):56-63.
2. 加護野忠男、邓康林. 成熟企业的经营战略[J]. 财经科学 1990. 5. 1
3. 马库森. 光滑空间中的黏着点: 产业区的分类[J]. 经济地理, 1996.
4. 王缉慈. 关于高新技术产业开发区对区域经济发展影响的分析构架[J]. 中国工业经济, 1998(3).
5. 王缉慈. 关于中国区域研究中的若干新概念的讨论[J]. 北京大学学报, 1998(6).
6. 仇保兴. 发展小企业集群要避免的陷阱——过度竞争所致的“柠檬市场”[J]. 北京大学学报: 哲学社会科学版, 1999, 36(1): 25-29.
7. 魏守华, 王缉慈, 赵雅沁. 产业集群: 新型区域经济发展理论[J]. 经济经纬, 2002(2).
8. 叶建亮. 知识溢出与企业集群[J]. 经济科学. 2001(03).
9. 陈建军. 中国现阶段产业区域转移的实证研究——结合浙江 105 家企业的问卷调查报告的分析[J]. 管理世界, 2002(6)
10. 杨静, 杨建梅. 企业集群竞争力 GEM 模型与钻石模型的对比研究[J]. 华南理工大学工商管理学院 科技进步与对策. 2003, 20(13) 页码: 97-99
11. 黄枝连. 探索“大珠三角”的可持续发展——关于粤港澳在珠三角交流协作的理论与实践[J]. 市场论坛, 2003(1): 26-27.
12. 李慧魏. 产业集群对环杭州湾区域制造业竞争优势的影响分析[D]. 硕士学位论文, 浙江大学, 2004.
13. 陈建军. 长江三角洲地区的产业同构及产业定位[J]. 中国工业经济, 2004(2)
14. 李具恒. 广义梯度理论: 区域经济协调发展的新视角[J]. 社会科学研究, 2004(6).
15. 路风, 封凯栋. 为什么自主开发是学习外国技术的最佳途径——以日韩两国汽车工业发展经验为例[J]. 中国软科学, 2004(4): 7-9
16. 孙明贵. 日本汽车产业的构造特征与发展趋向[J]. 现代日本经济. 2005(3): 31-33
17. 张玉阳. 中国汽车产业的产业布局研究[D]. 重庆: 重庆师范大学硕士论文. 2005. 40-43
18. 江璐明, 张虹鸥, 梁国昭. 环珠江口与环东京湾地区产业发展及环境比较[J]. 热带地理, 2005, 25(4): 331-335.
19. 郎宇, 黎鹏. 论港口与腹地经济一体化的几个理论问题[J]. 经济地理, 2005(6).
20. 程恩富, 廉淑. 比较优势竞争优势与知识产权优势理论新探[J]. 经济前沿, 2005(1).
21. 帅正梅. 日本汽车产业发展概述[J]. 汽车工业研究, 2006(12): 42-43
22. 张建军, 李琳. 区域网络开发模式的理论研究与实践探索[J]. 西安文理学院学报社会科学版, 2006, 9(2): 50-54
23. 韩忠. 二战后旧金山湾区中心城市发展道路比较研究[D]. 博士学位论文, 厦门大学, 2006.
24. 夏智伦. 区域经济竞争力研究[D]. 博士毕业论文, 中南大学, 2006.
25. 刘荣增. 共生理论及其在我国区域协调发展中的运用[J]. 工业技术经济, 2006(3).
26. 陈建军. 垂直分工、产业集聚与专业化优势——兼论长三角地区的制造业优势格局[J]. 南通大学学报社会科学版, 2006(5).
27. 冷志明, 张合平. 基于共生理论的区域经济合作机理[J]. 经济纵横, 2007(4).
28. 刘友金. 产业集群竞争力评价量化换型研究——GEM模型解析与GEMN模型构建[J]. 湖南科技大学商学院 中国软科学 2007 第 9 期 页码: 104-124
29. 刘小平, 王莹, 朱盛镭. 中国汽车产业区域竞争力比较分析上海汽车[J]. 2007(01) 页码: 11-14
30. 梁双陆, 程小军. 国际区域经济一体化理论综述[J]. 经济问题探索, 2007(01).
31. 吉新峰, 荆娟. 论中观区域的梯度与反梯度开发及其战略选择[J]. 山西师范学院学报, 2007(3)
32. 黄枝连. “C>2+2+1: 珠江口—粤港澳发展湾区”——全球化区域协作时代的一个“东亚发展范式”[C]. 中国经济特区研究, 2008.
33. 许芳琼. 论战后日本汽车产业成功的原因[J]. 现代商贸工业. 2008, 20(2): 56-57
34. 王宪明. 日本东京湾港口群的发展研究及启示[J]. 国家行政学院学报 2008(1).
35. 王健红. 日本东京湾港口群的主要港口只能分工及启示[J]. 中国港湾建设, 2008(2).
36. 王贺兰. 日本东京湾港口城市产业圈建设中的教育发展策略[J]. 河北学刊, 2008(2).
37. 王军. 东京湾 VS 胶州湾[J]. 招商周刊, 2008(239): 29-30.

38. 吴利学; 魏后凯; 刘长会 中国产业集群发展现状及特征[J]. 经济研究参考 2009(03) P2-15
39. 李红. 跨境湾区开发的理论探索:以中越北部湾及粤港澳大湾区为例[J]. 东南亚研究, 2009, (05):54-59.
40. 高银桥 基于 GEM 模型的武汉汽车产业集群资源因素分析[J]. 职业技术学院汽车专业教授. 特区经济. 2009(10) 页码: 303-304
41. 陈建军. 新经济地理学视角下的生产性服务业集聚及其影响因素研究——来自中国 222 个城市的经验证据[J]. 管理世界, 2009(4)
42. 张晓兰. 东京和纽约都市圈演化机制与发展模式分析[D]. 硕士学位论文, 吉林大学, 2010.
43. 王艳红. 中国-东盟自由贸易区的经济效应研究——兼论 CAFTA 的推进与策略选择[D]. 博士学位论文, 南开大学, 2010.
44. 吴思静、赵顺龙 基于 GEM 模型的高新技术产业集群竞争力研究[J]南京工业大学经济管理学院 国家自然科学基金项目“区域核心技术联盟识别、培育与牵引机制研究”(70773053); 科技管理研究. 2010, 30(05) 页码: 154-156
45. 杨璞. 中国汽车企业国际化成长动因研究——以吉利收购沃尔沃为例[J] 商场现代化 2010. 2. 10
46. 川原英司、孙健、丁涛. 电动车未来十年重构汽车价值链[J] 董事会 2010. 9. 15
47. 陈德宁, 郑天祥, 邓春英. 粤港澳共建环珠江口“湾区”经济研究[J]. 经济地理, 2010(10)
48. 川原英司、孙健、丁涛 汽车电动化以及对汽车 产业链格局的影响[J] 海峡科技与产业 2010. 10. 20
49. 周文森. 浅析汽车产业对中国经济的影响[J]. 财会研究. 2011. 4
50. 李星、乐德林 日本日产生产方式的发展及浅析[J] 青年文学家 2011(9): 230-233
51. 贾晓峰. 长三角地区产业结构历史演变与对策[J]. 统计科学与实践, 2011(12):47
52. 孙毓峰 经济转型背景下的宁波汽车产业集群发展路径研究[D]. 复旦大学 2011(12)
53. 金永花. 日本新能源汽车市场推广策略对我国的借鉴[J]. 东北亚论坛. 2012(3)
54. 张荣刚. 尹永波、周璐 企业并购式成长的投融资战略分析——以吉利汽车为例 [J]. 中央财经大学学报 2012(3): 71-75
55. 安海彦. 我国新能源汽车产业政策解读及对策建议[J]. 科技管理研究. 2012(10)
56. 李翔. 中日新能源汽车产业发展战略比较研究[J]. 上海师范大学. 2012. 4
57. 唐书涛. 长三角产业结构优化调整简析[J]. 时代金融, 2012(4)
58. 孙建国. 论城市功能演进与产业迁移: 日本京滨工业区经验与启示[J]. 河南大学学报(社会科学版). 2012, (5): 91-97
59. 张晓兰, 朱秋. 东京都市圈演化与发展机制研究[J]. 现代日本经济, 2013(2):66-72.
60. 王涛 日本东京都市圈的空间结构变动_规划变迁及其启示[J]. 城市 2013(11): 12-16
61. 陈飞, 陆伟, 李健. 日本京滨临海工业区建设发展实践及启示[J]. 国际城市规划, 2014, 29(4):109-115.
62. 彭慧丽. 沿海跨境合作的文化动力研究——来自北部湾及粤港澳大湾区的例证[D]. 硕士学位论文, 广西大学, 2014.
63. 刘青 上海汽车产业集群竞争力的比较研究[D] 上海社会科学院 硕士电子期刊出版日期: 2014 年第 07 期(指导教师: 上海市政府绩效评估中心副主任, 企业管理中心副主任, 上海科学院虞震副教授)
64. 王涛. 东京都市圈的演化发展及其机制[J]. 日本研究, 2014(1):20-24.
65. 刘艳霞. 国内外湾区经济发展研究与启示[J]. 城市观察, 2014(3):155-163.
66. 赵玮 汽车后市场: 机遇大于挑战 记“2014 宁波杭州湾新区汽车后市场服务业发展前景研讨会” [J]. 汽车与配件 2014(7): 49-51
67. 杨素梅. 环珠江口湾区经济发展路径研究[J]. 港口经济, 2014(08):25-27.
68. 王宏彬. 湾区经济与中国的实践[J]. 中国经济报告, 2014(11):99-100
69. 陈晓丹, 唐天均, 车秀珍, 孙芳芳. 湾区经济视角下的深圳湾区环境提升策略研究[J]. 特区经济, 2014(12):64-66.
70. 鲁刺歌. 湾区经济: 揭示成熟都市形象的璀璨转型[J]. 上海城市管理, 2014, 23(03):80-85.
71. 何春雨. 全媒体时代重大时政新闻报道分析——以深圳报业集团“湾区经济”报道为例[J]. 青年记者, 2014(27):47-48.
72. 魏超. 长三角沿海八市区域承载力评价与预测方法研究[D]. 博士学位论文, 华东师范大学, 2015.
73. 钱文静. 东京和纽约都市圈经济发展的比较研究[J]. 商, 2015:103.
74. 申勇. 海上丝绸之路背景下深圳湾区经济开放战略[J]. 特区实践与理论, 2015(01):84-87.
75. 雷佳. 湾区经济的分析与研究[J]. 特区实践与理论, 2015(02):101-104.
76. 王芳芳 经济全球化背景下吉利集团国际化经营研究[D]. 硕士论文 黑龙江大学 2015(03)
77. 宁波杭州湾新区: 将成为全球湾区经济的后起之秀[J]. 宁波通讯, 2015(04):80-81.
78. 尹宏玲, 吴志强. 极化&扁平: 美国湾区与长三角创新活动空间格局比较研究[J]. 城市规划学刊, 2015(5):50-56.
79. 许勤. 加快发展湾区经济服务“一带一路”战略[J]. 人民论坛, 2015(06):11-13.
80. 吴思康. 深圳发展湾区经济的几点思考[J]. 人民论坛, 2015(06):68-70.
81. 解柠羽 美日汽车产业集群生命周期比较研究[D]. 博士论文 吉林大学 2015(08)
82. 鲁志国, 潘风, 闫振坤. 全球湾区经济比较与综合评价研究[J]. 科学进步与对策, 2015(11):112-116.
83. 伍凤兰, 陶一桃, 申勇. 湾区经济演进的动力机制研究——国际案例与启示[J]. 科技进步与对

- 策, 2015, 32(23):31-35.
84. 陈佳见. 湾区产业地产商发展战略研究[D]. 硕士学位论文, 华中师范大学, 2016.
 85. 俞少奇. 国内外发展湾区经济的经验与启示[J]. 福建金融, 2016.
 86. 吉利走向全球公司之路——对吉利公司全球化发展路径的研究[J]. 中国发展观察 2016(1):46-50+57
 87. 成长春, 王曼. 长江经济带世界级产业集群遴选研究[J]. 南通大学学报(社会科学版). 2016, (5): 1-8
 88. 马忠新, 伍凤兰. 湾区经济表征及其开放机理[J]. 改革, 2016(09):88-96.
 89. 国务院发展研究中心课题组. 东京都市圈的发展模式、治理经验及启示[J]. 党政视野, 2016(10):31-31.
 90. 艾德洲. 服务“一带一路”政策沟通的粤港澳大湾区联动发展研究[J]. 当代经济管理, 2016, (11):35-39.
 91. 张锐. 世界湾区经济的建设经验与启示[J]. 中国国情国力, 2017.
 92. 李子彪. 大湾区建设是粤港澳再次崛起的引擎[J]. 新经济, 2017(01):19-20.
 93. 卢昌彩. 建设台州湾区经济发展试验区的思考[J]. 决策咨询, 2017(01):35-40.
 94. 康萌越; 侯雪; 程楠; 侯彦全; 岳维松 世界级产业集群的发展路径研究[J]. 2017(3):10-15
 95. 歌颂全 刘敏榕 专利 GEM-S 技术竞争力模型的构建及实证研究——以闽、粤两省电动汽车为例 福州大学产业情报研究所 福建省软科学研究计划项目“面向众创空间的技术竞争情报服务模式研究”(项目编号:2016R0053) 研究成果之一; 图书情报工作. 2017, 61(07)
 96. 贺珊 基于 GEM 模型的龙泉驿汽车产业集群竞争力研究[D] 四川农业大学 硕士电子期刊出版日期: 2017 年第 03 期 (指导教师: 四川农业大学经济管理学院经济学系主任, 博导曹正勇教授)
 97. 蔡赤萌. 粤港澳大湾区城市群建设的战略意义和现实挑战[J]. 广东社会科学, 2017(04):5-14.
 98. 程健, 田莹莹. 香港在粤港澳大湾区建设中的优势[J]. 中国经济报告, 2017(06):89-91.
 99. 黄勇. 浙江沿海湾区开发中应重视的几个问题[J]. 全球化, 2017(05):104-112
 100. 梁育民, 邱雪情. 发挥“一国两制”竞争优势, 提升粤港澳大湾区在全球价值链的地位[J]. 广东经济, 2017(07):55-58.
 101. 廉军伟 杭州湾经济区的建设路径 [J]. 浙江经济 2017(09):16-17
 102. 王建萍 从欧洲市场看日本车企的全球战略 [J]. 汽车与配件 2017(11):73-77
 103. 张燕. “粤港澳大湾区”, 即将崛起的世界级城市群[J]. 中国经济周刊, 2017(11):39-41.
 104. 廉军伟. 杭州湾经济区的建设路径[J]. 浙江经济, 2017(17):16-17.
 105. 王文东 汽车产业集群竞争力区域比较——以长春、北京、天津、上海、重庆和广州为例[D] 天津商业大学 硕士电子期刊出版日期: 2018 年第 11 期 (指导教师: 天津商业大学经济学院经济学教研室主任蔡志强副教授)
 106. 曹悦恒 典型国家汽车产业国际竞争力比较研究 [D]. 博士论文 吉林大学 2018(06)
 107. 詹剑 吉利汽车集团发展战略研究 [D]. 硕士论文 首都经济贸易大学 2018(06)
 108. 李玉仁、张琳 中国自主品牌汽车企业的国际化成长战略研究 [J]. 新型工业化 2018(12):113-122
 109. 王猛、蔡竹欣 环杭州湾区与粤港澳大湾区的产业分工研究[J]. 上海经济 2019(1):26-35
 110. 吴璟桢、万勇、吴永康 长三角深度一体化背景下 环杭州湾大湾区经济发展战略研究[J]. 上海经济 2019(03):17-31
 111. 丛海彬、王辉 基于 GEM 模型的宁波汽车产业集群竞争力比较分析[J]. (宁波大学商学院教授国际经济与贸易系主任, 研究基金来源宁波市哲学规划项目(JD18QY-2); 宁波市自然科学基金项目(2018A610128); 宁波市领军和拔尖人才培养工程择优资助项目(NBLJ201802002); 科技和产业. 2019, 19(10) 页码: 60-63
 112. 杨静 「EV と自動運転—クルマをどう変えるか」(节选) 翻译报告 [D]. 硕士论文 东华大学 2019(05)
 113. 王振. 长三角地区共建世界级产业集群的推进路径研究[J]. 安徽大学学报(哲学社会科学版). 2020, (3): 114-121
 114. 张厚明; 张文会 日本促进工业合理布局的经验与启示[J]. 中国国情国力 2021(3):57-59
 115. 李重阳 日产汽车公司出口战略研究[D]. 硕士论文 吉林大学 2021(05)
 116. 赵子旺 汽车全球化开启新征程[J]. 智能网联汽车 2022(09)
 117. 昕文 长三角汽车零部件实验室正式启用 TÜV 莱茵助力新能源产业链高速发展[J]. 汽车与配件 2023(03):47
 118. 于书田、郑侠、董庆峰 汽车电动化发展趋势下 吉利杭州湾工厂的物流创新[J]. 物流技术与应用 2023(04):119-123
 119. 夏治斌 石英婧 中国汽车市场逐浪“全球化”[N]. 中国经营报 2023(09)
 120. 王志远 古普塔: 软件定义汽车是日产电动化战略的重点[N]. 中国青年报 2023(05)
 121. 王子璇 长三角一体化进程中 产业结构升级、绿色信贷与高质量发展[J]. 产业创新研究 2023(05):13-16
 122. 蔡顺、杨丹萍 数字经济对长三角城市群产业结构升级的影响[J]. 生产力研究 2023(05):99-104+130
 123. 丁凌、杨亚柳 碳中和背景下长三角地区产业结构优化路径研究[J]. 湖北经济学院学报(人文社会科学版)2023(05):24-27
 124. 王子璇 长三角一体化进程中 产业结构升级、绿色信贷与高质量发展[J]. 产业创新研究 2023(05):13-16
 125. 综合自中央广电总台国际在线、浦东发布 中国式现代化的长三角实践: 打造国家级机器人产业基地[J]. 上海质量 2023(05):22
 126. 渠沛然 全球化 3.0 时代, 新能源汽车和储能将大有作为[N]. 中国能源报 2023(06)
 127. 张雨 企业家精神: 推动中国汽车工业全球化发展[N]. 国际商报 2023(06)
 128. 各地各年度统计年鉴和各社公司年报

英語文献

論文

1. T. Levitt, "Exploit the Product Life Cycle, Harvard Business Review", Nov.-Dec., 1965, pp. 81-94
2. D. R. Rink and J. E. Swan, "Product Life Cycle Research: A Literature Review," Journal of Business Research, September, 1979, pp. 219-42
3. R. Polli and V. Cook, "Validity of the Product Life Cycle," Journal of Business, October, 1969, pp. 385-400
4. N. Dhalla and S. Yuspeh, "Forget the Life Cycle Concept," Harvard Business Review, Jan-Feb., 1976, pp. 102-12
5. B. M. Enis, R. LaGarce, and A. E. Prell, "Extending the Product Life Cycle," business Horizons, June, 1977, pp. 46-56
6. Krugman, P. (1991), "Increasing Returns and Economic Geography", Journal of Political Economy 99, 483-499.
7. Saxenian, AnnaLee. Regional Advantage: Culture and Competition in Silicon Valley and Route 128. Harvard University Press, Cambridge, MA, 1994.
8. Granovetter, M. (1985) Economic Action and Social Structure: The Problem of Embeddedness American Journal of Sociology, Vol. 91, No. 3, pp. 481-510.
9. Abernathy, W. J. & Utterback, J. M. (1978). Patterns of industrial innovation. Technology Review, 80(7), 40 - 47

ネット資料

1. 「長江デルタの調査研究報告書」www.spc.jst.go.jp/cad/literatures/download/343 2020.9.9 最終アクセス
2. 日刊工業新聞: 新車販売は18年も好調、でも唯一2桁減のメーカーは? <https://newswitch.jp/p/15989> 2021.3.29 最終アクセス
3. アセットアライヴ株式会社情報: 日産・三菱 EVと自動運転戦略 <https://motor-fan.jp/article/100010502021.3.29> 最終アクセス
4. Nissan Sustainability 2022 <https://www.nissan-global.com/JP/SUSTAINABILITY/2020.9.9> 最終アクセス
5. 経済産業調査会. 経済産業省 (2009) 「産業クラスター計画」 (http://www.meti.go.jp/policy/local_economy/tiikiinnovation/source/Cluster2009_brochure.pdf). 2021.3.29 最終アクセス
6. 科学技術部火炬中心 <http://www.chinatorch.gov.cn/gxq/index.shtml> 2021.3.29 最終アクセス
7. 赵春阳. 吉利汽车百亿产业链项目落户杭州湾新区 http://town.zjol.com.cn/jy/jy/201705/t20170511_3646675.shtml. 2021.8.29 最終アクセス
8. 趙晋平. 2010-2030年の中国産業構造の変化動向に対する分析と展望 http://www.esri.go.jp/jp/prj/int_prj/2010/prj2010_03.html 2021.8.29 最終アクセス
9. 杨长青、殷姿. 环杭州湾大湾区系列专题报告(四)----东京湾区经济案例分析 <http://www.nanhuafunds.com/contents/2017/11/13-1cf2664e3f8d4aa081ee79bbab635f71.html> 2021.8.29 最終アクセス
10. 浙江省环杭州湾产业带发展规划(環杭州湾産業帯経済) <http://japanese.zj.gov.cn/col/col6302/index.html> 2021.8.29 最終アクセス
11. 中金研究所のデータ <http://www.ciccs.com.cn/research/> 2021.8.29 最終アクセス
12. 中商産業研究所 <http://www.askci.com/reports/> 2021.8.29 最終アクセス
13. 吉利ホームページ <http://www.geely.com/> 2021.8.29 最終アクセス
14. 自動車売上ランキング SOHU <http://db.auto.sohu.com/carsales/> 2021.8.29 最終アクセス
15. 我が国の産業構造を支える製造業: 2015年版ものづくり白書(METI/経済産業省) https://www.meti.go.jp/report/whitepaper/mono/2015/honbun_html/010102.htm
16. 水平分業と垂直統合、どちらのビジネスモデル手法が優れているのか? <https://www.clouderp.jp/blog/best-business-model.html> 2021.8.29 最終アクセス
17. 内田誠: 东风有限将促进跨品牌协同 提升竞争力 <https://auto.163.com/19/0418/11/ED1RP5TD000884MP.html> 2021.8.29 最終アクセス
18. 中国汽车产能主要分布在六大集群区 <https://www.hfyili.cn/a/185769> 2023.1.3 アクセス
19. 比亚迪九大生产基地 <https://baijiahao.baidu.com/s?id=1720200894427367676&wfr=spider&for=pc> 2023.1.5 最終アクセス

20. 都市再生と東京ベイエリア連合構想への道
https://www.vmi.co.jp/jpn/bestvalue/pdf/bv04/bv04_12.pdf 2023.1.6 アクセス
21. 100年に一度の自動車産業の構造変化
https://blogs.itmedia.co.jp/business20/2022/01/100_103.html 2023.1.10 アクセス
22. 写真集・東京ベイエリア <http://toolbiru.web.fc2.com/cj4n/tokyobay-phot.htm> 2023.1.12 アクセス
23. 杭州湾跨海大橋 <http://akino9999.blog.fc2.com/blog-entry-107.html> 2023.15 アクセス
24. 宁波杭州湾经济技术开发区简介(浙江省商务厅)
http://www.zcom.gov.cn/art/2021/5/20/art_1389612_58930722.html 2023.1.23 アクセス
25. 杭州湾新区作为全省汽车产业核心区域,创造“未来工厂”新时代
<https://www.163.com/dy/article/GLMVMBA05520NUH.html> 2023.1.24 アクセス
26. 吉利国内生产基地大揭秘!旧貌换新颜+不断扩张,数量竟这么多
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1672705459470600583&wfr=spider&for=pc> 2023.1.24 最終アクセス
27. ルネサス E/E アーキテクチャ戦略の概要
<https://www.renesas.com/jp/ja/blogs/renesas-strategy-ee-architecture> 2023.1.26 アクセス
28. 杭州湾新区作为全省汽车产业核心区域,创造“未来工厂”新时代
<https://www.163.com/dy/article/GLMVMBA05520NUH.html> 2023.2.1 アクセス
29. 一汽集团到底有多大?三张图让你看明白
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1560541258898201&wfr=spider&for=pc> 2023.2.6 最終アクセス
30. E/E アーキテクチャとは
<https://saiyo.boschjapan-brandtopics.jp/mid-career/pickup/technical-content04.html> 2023.2.8
 アクセス
31. 杭州湾新区が自動車産業戦略、500 億元投資 <https://www.nna.jp/news/1768845> 2023.3.2 アクセス
32. 我が国の産業構造を支える製造業:2015年版ものづくり白書(METI/経済産業省)
https://www.meti.go.jp/report/whitepaper/mono/2015/honbun_html/010102.html 2023.3.4 アクセス
33. 中国一汽|集团简介 <http://www.faw.com.cn/fawcn/373692/jtgl/jtjj42/index.html> 2023.3.7 アクセス
34. 東北三省 https://baike.baidu.com/item/%E4%B8%9C%E5%8C%97%E4%B8%89%E7%9C%81/1939750?fr=ge_ala
 2023.3.9 アクセス
35. ルノー・日産・三菱・吉利の関係 <https://www.netdenjd.com/articles/-/280190> 2023.3.11 アクセス
36. アセットアライブ株式情報:日産・三菱 EV と自動運転戦略、<https://motor-fan.jp/article/10001050>
 2023年3月13日最終アクセス
37. <https://www.nissan-global.com/JP/SUSTAINABILITY/> 2023.3.15 アクセス
38. 超級重磅!宁波诞生3家独角兽企业,杭州湾新区极氪汽车上榜
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1719722300345898750&wfr=spider&for=pc> 2023年3月20日最終
 アクセス
39. 比亚迪九大生产基地
40. <https://baijiahao.baidu.com/s?id=1720200894427367676&wfr=spider&for=pc> 2023.3.23 最終ア
 クセス
41. 自動車メーカーの吉利汽車、2022年は好結果残す <https://chinanews.jp/archives/10380> 2023.3.23 ア
 クセス
42. アセットアライブ株式情報:日産・三菱 EV と自動運転戦略、<https://motor-fan.jp/article/10001050>
 2023.3.24 アクセス
43. 广汽集团|产业布局:广州为中心,华中、华东为翼
44. <https://www.gac.com.cn/cn/about/ind> HP 2023.4.3 最終アクセス
45. 「東京ベイエリア」の MICE*1 の魅力を中国、韓国に発信!
<https://business.yokohamajapan.com/media/ja/file/press/111212.pdf> 2023.4.5 アクセス
46. 上汽集团官网 http://www.saicgroup.com/chinese/gsgk/qyml/index_14.shtml 2023.4.7 アクセス
47. 广汽集团旗下车企布局及产能规划图 <http://www.12365auto.com/news/20170224/272522.shtml> 2023.4.7
 最終アクセス
48. SAIC|新闻中心:国际经营 <http://www.saicgroup.com/chinese/xwzx/gjjy/index.shtml> 2023.4.10 最終
 アクセス
49. 中国一汽,一汽在全球 <http://www.faw.com.cn/fawcn/373692/jtgl/5133372/index.html> 2023.4.13 最終
 アクセス
50. SAIC 公司概况 http://www.saicgroup.com/chinese/gsgk/qyml/index_14.shtml 2023.4.15 最終アクセス
51. 中国一汽加速“一带一路”产能布局 全球化助推转型升级 https://www.sohu.com/a/140286075_114731
 2023.4.17 最終アクセス
52. 首都圏整備の現状と課題について <https://www.mlit.go.jp/singikai/kokudosin/shutoken/1/05.pdf>
 2023.4.19 最終アクセス
53. GitHub - alibaba/yalantinglibs: A collection of modern C++ libraries ...
<https://www.gac.com.cn/cn/about/struct> 2023.4.21 アクセス

54. 广汽集团|投资架构: 全方位的汽车生产制造商 <https://www.gac.com.cn/cn/about/struct> 2023. 4. 22 最終アクセス
55. 都市再生と東京ベイエリア連合構想への道 https://www.vmi.co.jp/jpn/bestvalue/pdf/bv04/bv04_12.pdf 2023. 4. 23. 最終アクセス
56. 中国自動車工業協会 <http://www.caam.org.cn/>より筆者作成 2023. 4. 25. 最終アクセス
57. <http://www.yjcf360.com/gegu/002594/wenda/7764.htm> 2023. 5. 1 最終アクセス
58. エコカー <https://kotobank.jp/word/%E3%82%A8%E3%82%B3%E3%82%AB%E3%83%BC-1509702> 2023. 5. 3 アクセス
59. 吉利汽车全国主要生产基地介绍及对应产能布局 http://www.360doc.com/content/19/0831/18/46573964_858314663.shtml 2023. 5. 8 最終アクセス
60. 「産業力を高め、東京を新たな成長軌道に乗せる」 <https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/plan/pdf/singikai/sangyo-shinko2011-2020/1syo.pdf2023.5.10> アクセス
61. 全球抗疫 | 吉利的全球化前夜 https://www.sohu.com/a/385014778_100099416 2023. 5. 15 最終アクセス
62. GEELY|全球布局 浙江吉利控股集团: 一家全球企业 <http://zgh.com/locations> 2023. 5. 17 最終アクセス
63. 比亚迪股票, 概念, 资讯, 产品, 前景, 技术分析 <http://www.yjcf360.com/gegu/002594/wenda/7764.html> 2023. 5. 17 アクセス
64. 寧波市政府 HP (日本語版) <http://japanese.ningbo.gov.cn/col/coll181/index.html> より 2023. 5. 18 アクセス
65. 寧波自動車部品業界連合会 <http://www.nbaia.cn/> 2023. 5. 20 最終アクセス
66. 2020年杭州湾新区汽车产业人力资源达到10万人 <https://www.3haojob.com/ah/163978719332.html> 2023. 5. 21 アクセス
67. 上汽集团官网 - SAIC MOTOR <http://www.saicgroup.com/chinese/xwzx/gjjy/index.shtml> 2023. 5. 21 アクセス
68. 集团简介 - 中国一汽 <http://www.faw.com.cn/fawcn/373692/jtjgl/jtjj42/index.html> 2023. 5. 21 アクセス
69. 学位论文的获取途径 | 四川大学图书馆 http://www.360doc.com/content/19/0831/18/46573964_858314663.shtml 2023. 5. 21 アクセス
70. 寧波慈溪自動車部品業界連合会の会員名簿 <http://www.cxqpxh.com/> 2023. 5. 25 最終アクセス
71. 製品ライフサイクル (PLC) とは | マーケティング戦略、イノベーションとの関係 <https://biztouben.com/product-life-cycle/> 2023. 5. 26 アクセス
72. 水平分業と垂直統合、どちらのビジネスモデル手法が優れているのか? (clouderp.jp) <https://www.clouderp.jp/blog/best-business-model.html> 2023. 5. 27 アクセス
73. 水平分業と垂直統合、どちらのビジネスモデル手法が優れているのか? 127 水平分業と垂直統合、どちらのビジネスモデル手法が優れているのか? <https://www.clouderp.jp/blog/best-business-model.html> 2023. 5. 27 アクセス
74. 热烈祝贺慈溪市汽车配件行业协会成立 <http://epaper.cxnews.cn/resfile/2018-08-18/A04/A04.pdf> 2023. 5. 29 最終アクセス
75. 极氪剥离汽车吉利汽车, 或将在科创板独立上市 <https://chejiahao.m.autohome.com.cn/info/9059694> 2023年6月1日最終アクセス
76. 23. アメリカ産業レポート <ssy.gov/pdfs/selectusa-report-jpn-june2019-automotive.pdf> 2023. 6. 4 アクセス
77. Locations - Zhejiang Geely Holding Group - ZGH <http://zgh.com/locations/> 2023. 6. 4 アクセス
78. 极氪汽车成立新能源技术公司, 注册资本1000万元 <https://chejiahao.m.autohome.com.cn/info/9059694> 2023. 6. 5 最終アクセス
79. 上汽集团官网 <http://www.saicgroup.com/chinese/xwzx/gjjy/index.shtml> 2023. 6. 6 アクセス
80. 极氪汽车成立新能源技术公司, 注册资本1000万元
81. <https://wx.qq.com/cmsid/20211126A050WG00> 2023年6月7日最終アクセス
82. 東京湾の概要 https://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000010108.pdf 2023. 6. 10 アクセス
83. ZEEKR <https://www.zeekrlife.com/pc/#/brand> 2023年6月13日最終アクセス
84. 京浜工業地帯が誕生するまで <https://www.mapple.net/articles/photos/581/1063/2023.6.14> アクセス
85. 8年投入500亿元! 杭州湾新区发布汽车产业全新战略路线图 http://nb.zjol.com.cn/zjss/201805/t20180529_7412762_ext.shtml 2023. 6. 16 アクセス
86. 关于我们-产业布局 - 广汽集团 - GAC <https://www.gac.com.cn/cn/about/ind> 2023. 6. 16 アクセス
87. 百家号——从这里影响世界 <https://baijiahao.baidu.com/s?id=1672705459470600583&wfr=spider&for=pc> 2023. 6. 16 アクセス
88. 一网三体系, 龙湾九大行动, 全维推进“智能吉利2025”战略 <https://baijiahao.baidu.com/s?id=1715195410594573170&wfr=spider&for=pc> 2023. 6. 17 アクセス

89. 环比增长 88.7%! 极氪 ZEEKR 001 第二个单月交付量达 3796 台
<https://3g.163.com/dy/article/GSNQDN9H05479XL1.html> 2023.6.18 最終アクセス
90. 「東京湾」という名称、正式に決まったのはなんと昭和 40 年代だった
<https://urbanlife.tokyo/post/49220/> 2023.6.20 アクセス
91. 广汽集团旗下车企布局及产能规划图 <http://www.12365auto.com/news/20170224/272522.shtml>
 2023.6.20
92. 超级重磅! 宁波诞生 3 家独角兽企业, 杭州湾新区极氪汽车上榜
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1719722300345898750&wfr=spider&for=pc> 2023.6.22 最終アクセス
93. 日産のプロパイロットについて <https://www2.nissan.co.jp/BRAND/PROPILOT/> 2023.6.23 アクセス
94. 日本电产的驱动马达系统“E-Axle”200kW 机型被采用于吉利汽车高端电动汽车品牌“Zeekr”的首款车型中
<https://www.zhev.com.cn/news/show-1634264782.html> 2023.6.26 最終アクセス
95. 极氪智能科技 Zeekr 启用日本电产的驱动马达系统“E-Axle”200kW 机型
https://www.sohu.com/a/495634401_120466746 2023.6.27 最終アクセス
96. 关于极氪 ZEEKR 001 和它的电机问题, 看完豁然开朗
<https://ishare.ifeng.com/c/s/v002iDpD07tZ5iwYTXqg4dHkbJaSQt7AAVPx-FqsmeFL48> 2023.6.31 最終アクセス
97. 宁波做汽车零部件的企业多达 4000 多家 规上企业有 600 多家 https://www.sohu.com/a/547197337_330740
 2023.7.1 アクセス
98. 2021 年 10 月全球动力电池排行榜: 宁德时代“封神” <https://view.inews.qq.com/a/20211211A0309Q00>
 2023.7.1 最終アクセス
99. 国内动力电池企业排名 TOP10 详细解析 <https://www.tyncar.com/dc/36810.html> 2023.7.3 最終アクセス
100. 一网三体系, 龙湾九大行动, 全维推进“智能吉利 2025”战略
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1715195410594573170&wfr=spider&for=pc> 2023.7.4 アクセス
101. Geely's ZEEKR and Mobileye Partner on L4 Autonomous Car Development https://www.sohu.com/a/514600715_116132 2023.7.5 最終アクセス
102. . E/E アーキテクチャとは
<https://saiyo.boschjapan-brandtopics.jp/mid-career/pickup/technical-content04.html> 2023.7.5 アクセス
103. 极氪全球首款自动驾驶汽车来了, 2024 年量产!
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1721164789209139917&wfr=spider&for=pc> 2023.7.6 最終アクセス
104. 吉利 Zeekr 自动驾驶汽车加入 Waymo 计划
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1720547197773636516&wfr=spider&for=pc> 2023.7.8 最終アクセス
105. ルネサス E/E アーキテクチャ戦略の概要
<https://www.renesas.com/jp/ja/blogs/renesas-strategy-ee-architecture> 2023.7.8 アクセス
106. ADAS (先進運転支援システム) とは | チューリッヒ
https://www.zurich.co.jp/car/useful/guide/cc-what-is-ad-as-different/?utm_medium=pas&utm_source=iya&utm_campaign=tx&utm_content=100046&argument=hT7qcPFB&dmai=pas_iya_tx_100046&yclid=YSS.1001033242.EAIaIQobChMIj6npk6f0gAMV0cRMAh2pFgw5EAAAYBCAAEgIhN_D_BwE 2023.7.8 アクセス
107. 「産業力を高め、東京を新たな成長軌道に乗せる」
<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/plan/pdf/singikai/sangyo-shinko2011-2020/1syo.pdf>
 2023.7.9 アクセス
108. 日産のコネクテッド機能「NissanConnect」を徹底解説 自動運転も視野に
https://jidouten-lab.com/u_nissanconnect-matome 2023.7.11 アクセス
109. 「吉利汽车增持极氪股比至 58.31% 强化电动智能汽车产业布局」
<https://cj.sina.com.cn/articles/view/2311077472/89c03e6002001v6vd> 2023.7.17 最終アクセス
110. 杭州湾ベイエリア <http://akino9999.blog.fc2.com/blog-entry-107.html> 2023.7.18 アクセス
111. 吉利汽车集团威睿电动汽车技术(宁波)有限公司朱传高: 吉利汽车 48V 高功率锂离子电池创新技术与应用进展 https://www.sohu.com/a/477179452_121119176 2023.7.21 最終アクセス
112. 寧波舟山港
http://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/030/698/30tyugoku3.pdf
 2023.7.22 アクセス
113. 浙江宁波汽车零部件巨头: 背靠吉利奔驰特斯拉年收入超过 110 亿
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1770923482779157868&wfr=spider&for=pc> 2023.7.24 アクセス
114. 全球汽车零部件供应商百强中国企业, 宁德排名最高, 宁波数量最多
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1770923482779157868&wfr=spider&for=pc> 2023.7.24 アクセス
115. 2022 年宁波市汽车产业发展概况 <https://www.hfyili.cn/a/401323> 2023.7.24 アクセス
116. 寧波市經濟情報局 H P http://jxj.ningbo.gov.cn/art/2022/1/24/art_1229607289_58933965.html 2023.7.24 アクセス

117. 全球汽车零部件供应商百强中国企业，宁德排名最高，宁波数量最多
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1770923482779157868&wfr=spider&for=pc> 2023. 7. 24 アクセス
118. 1 4 6 浙江宁波汽车零部件巨头：背靠吉利奔驰特斯拉年收入超过 110 亿
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1770923482779157868&wfr=spider&for=pc> 2023. 7. 24 アクセス
119. 未来已来 宁波零部件企业如何抢抓万亿新市场
http://www.ningbo.gov.cn/art/2022/9/19/art_1229099769_5943289 2023. 7. 24 アクセス
120. 北京平均月薪 18976 元全国最高：揭露中国人收入最真实的一面
https://gov.sohu.com/a/706301651_99900551 2023. 7. 24 アクセス
121. 全国各地平均工资一览！<https://c.m.163.com/news/a/IAV6EH2P0553CGU5.html> 2023. 7. 24 アクセス
122. 西湖大学について
https://baike.baidu.com/item/%E8%A5%BF%E6%B9%96%E5%A4%A7%E5%AD%A6/17929818?fr=ge_ala 2023. 7. 24 アクセス
123. 1 4 7 千亿产业城市图谱：184 个产业、总值超 40 万亿，他们撑起中国制造脊梁！
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1769268558270925310&wfr=spider&for=pc> 2023. 7. 24 アクセス
124. 日本の垂直型組織 <http://www.waseda.jp/sem-fox/memb/05s/mitsuboshi/mitsuboshi.index.html>
2023. 7. 25 アクセス
125. 吉利汽车：2025 年销量目标 365 万辆 市场占有率位居中国品牌第一
<http://wap.itxinwen.com/show-20-20-80603.html> 2023. 8. 1 アクセス
126. 吉利汽车前三季度累计 92 万辆 市占率 7% 中国品牌第一
<https://auto.ifeng.com/qichezixun/20211011/1648979.shtml> 2023. 8. 1 アクセス
127. VREMT|威睿电动汽车技术（宁波）有限公司
https://aiqicha.baidu.com/detail/compinfo?pid=x1TM-TogKuTwxUk5XwuN56IT*FkvL502wmd&rq=ef&pd=e&from=ps 2023. 8. 2 最終アクセス
128. 日本工業地帯 <https://www.eikoh.co.jp/koukoujuken/column/c2090/> 2023. 8. 3 アクセス
129. 杭州湾新区崛起千亿汽车产业——智能车，浙江造 <https://zhuanlan.zhihu.com/p/371690495> 2023. 8. 3 アクセス
130. 拓普・汽车部件研发与制造 <http://www.tuopu.com/> 2023. 8. 3 アクセス
131. 中国の都市階級とは？ 1 線都市、2 線都市の定義・急成長する下
<https://honichi.com/news/2021/02/24/chinacitygroup> 2023. 8. 4 アクセス
132. モビリティサービス (MaaS) とは？ 自動車業界の最新
<https://www.cloud-for-all.com/dx/blog/maas.html> 2023. 8. 4 アクセス
133. ライドシェアとは？ (2023 年最新版) | 自動運転ラボ
https://jidouten-lab.com/u_rideshare-rule-japan 2023. 8. 4 アクセス
134. 日産、系列解体完遂へ…最重要メーカーを容赦なく切り離し
https://biz-journal.jp/2016/12/post_17492.html 2023. 8. 4 アクセス
135. 拓普集团拟在波兰投资建厂
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1684861213878592586&wfr=spider&for=pc> 2023. 8. 4 アクセス
136. 拓普集团拟不超 2 亿美元在墨西哥新设全资子公司并投资建
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1745290433950107400&wfr=spider&for=pc> 2023. 8. 4 アクセス
137. 日産のサプライチェーンマネジメント
https://www.nissan-global.com/JP/SUSTAINABILITY/LIBRARY/SR/2021/ASSETS/PDF/SR21_J_P157-164.pdf
2023. 8. 4 アクセス
138. 宁波建新能源汽车之城！宁波底气在哪？最新规划出炉
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1765589668647033528&wfr=spider&for=pc> 2023 年 8. 4 アクセス
139. 日産のグローバル戦略
<https://www.shopowner-support.net/glossary/differentiation/nissan-differentiationst/>
2023. 8. 4 アクセス
140. 83. 日産の e-POWER はどのようなシステム？ 仕組みや搭載モデルが分かる
https://www.nextage.jp/model_guide/nissan/494547/ 2023. 8. 4 アクセス
141. 日産の差別化戦略・経営戦略のポイントとは
[https://www.shopowner-support.net/glossary/differentiation/nissan-differentiationst/2023. 8. 4](https://www.shopowner-support.net/glossary/differentiation/nissan-differentiationst/2023.8.4)
アクセス
142. ルノー・日産・三菱自動車、提携の新たな章を開く
<https://global.nissannews.com/ja-JP/releases/230206-01-j> 2023. 8. 4 アクセス
143. 自動運転の実現に向けた新たな取り組みについて <https://www.mlit.go.jp/common/001227119.pdf>
2023. 8. 4 アクセス
144. 日産、次世代車シフトで系列解体 カルソニック売却発表
https://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ22HRG_S6A121C1TI1000/ 2023. 8. 4 アクセス

145. 「系列を解体せよ」の落とし穴 日本の経営を改めて考えてみた
https://biz-journal.jp/2016/12/post_17492.html. 2023. 8. 4 アクセス
146. 日産の e-POWER はどのようなシステム? 仕組みや搭載モデルが分かる
https://www.nextage.jp/model_guide/nissan/494547/ 2023. 8. 4 アクセス
147. LEVC <https://www.autocar.jp/post/930464> 2023. 8. 4 アクセス
148. 「系列を解体せよ」の落とし穴 日本の経営を改めて考えてみた
<https://jbpres.ismedia.jp/articles/-/5781>. 2023. 8. 4 アクセス
149. 3671 家企業入国第五批专精特新“小巨人”企业名单
<http://www.gd.xinhuanet.com/20230815/c902540e5eaa4a668e6dce20ffdcf618/c.html> 2023. 8. 4 アクセス
150. 均勝電子 JOYSON ELECTRONICS <https://www.joyson.cn/en/> 2023. 8. 4 アクセス
151. JOYSON <https://www.joyson.cn/index.php/about.html> 2023. 8. 4 アクセス
152. 我国新能源汽车产销量、市场占有率、保有量均创历史新高
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1772927542751724420&wfr=spider&for=pc> 2023. 8. 4 アクセス
153. 中国银行业百强榜单出炉! 浙江这 10 家银行上榜
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1773261276881716729&wfr=spider&for=pc> 2023. 8. 4 アクセス
154. FCV ってどんな車? https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00379905/3_79905_200077_up_bgh37u7s.pdf
2023. 8. 5 アクセス
155. 中国・吉利、マレーシア・プロトンに 49%出資
<https://www.nikkei.com/article/DGXLZ016812400U7A520C1FFE000/> 2023. 8. 5 アクセス
156. 寧波市政府 HP (日本語版) <http://japanese.ningbo.gov.cn/col/coll1181/index.html> 2023. 8. 7 最終アクセス
157. NISSAN <https://www2.nissan.co.jp/BRAND/PROPILOT/> 2023. 8. 7 アクセス
158. NissanConnect サービス一覧
https://www-asia.nissan-cdn.net/content/dam/Nissan/jp/connect/service_serena/2211/pdf/connect_2211_serena_service_list_001.pdf?adobe_mc=MCID%3D08000840783268588079212876860616526618%7CMCORGLD%3D0BCEE1CE543D41F50A4C98A5%2540AdobeOrg%7CTS%3D16910208002023.8.8 2023. 8. 8 アクセス
159. 宁波福尔达智能科技股份有限公司 <https://www.fuerda-china.com/jp/index.aspx> 2023. 8. 9 最終アクセス
160. 自動運転の実現に向けた新たな取り組みについて <https://www.mlit.go.jp/common/001227119.pdf>
2023. 8. 9 アクセス
161. 京浜工業地帯中核地域 <https://mizbering.jp/archives/13845> 2023. 8. 10 アクセス
162. 別着急買 3.0T! 上汽奧迪 A7L 将推 2.0T 版, 售价更低, 或 48 万起售 <https://www.hfyili.cn/a/18576>
2023. 8. 10 アクセス
163. 日産系サプライヤー、事業撤退・工場集約など合理化相次ぐ <https://newswitch.jp/p/20000> 2023. 8. 10 アクセス
164. Tianyancha <https://www.tianyancha.com/company/2348776989> 2023. 8. 10 アクセス
165. Tianyancha <https://www.tianyancha.com/company/37964016> 2023. 8. 10 アクセス
166. 技术研发 - 宁波旭升集团股份有限公司 <https://www.nbxus.com/research/ProductIntroduction.html>
2023. 8. 10 アクセス
167. 「中国一汽加速“一带一路”产能布局 全球化助推转型升级」https://www.sohu.com/a/140286075_114731
2023. 8. 10 アクセス
168. 拓普・企业简介 - Tuopu.Com http://www.tuopu.com/Home/Article/aboutUs/index_type/zh_cn_.html
2023. 8. 10 アクセス
169. 拓普全球服务与支持 http://www.tuopu.com/Home/Article/aboutUs/index_type/zh_cn_.html 2023. 8. 10 アクセス
170. NISSANCONNECT TOP <https://www3.nissan.co.jp/connect.html> 2023. 8. 11 アクセス
171. 京浜工業地帯神奈川県(横浜市、川崎市と神奈川区)<https://www.mapple.net/articles/photos/581/1063/>
2023. 8. 12 アクセス
172. 吉利汽车在宁波杭州湾新区实施“九大龙湾”行动 <http://news.wanguidingzuo.com/post/acecd670.html>
2023. 8. 12 アクセス
173. 京浜工業地帯の産業分類 <https://chugaku-juken.com/keihin-characteristics/> 2023. 8. 13 アクセス
174. 日産自動車、繊維機械事業部を分離独立し、「日産テクス株式会社」を設立
<https://global.nissannews.com/ja-JP/releases/release-ea2ada92a067df51a78ce3a3b2230a8d-19931001-j> 2023. 8. 11 アクセス
175. 製品ライフサイクル (PLC) とは | マーケティング戦略、イノベーションとの関係
<https://biztouben.com/product-life-cycle/> 2023. 8. 11 アクセス
176. PHEV・PHV とは? オススメ車種 13 選や ... - カーセンサーnet
https://www.carsensor.net/contents/market/category_1491/_67308.html 2023. 8. 12 アクセス

177. ルノー・日産・三菱自動車、提携の新たな章を開く
<https://global.nissannews.com/ja-JP/releases/230206-01-j> 2023. 8. 14 アクセス
178. 从日本京滨工业区发展看长三角开发区一体化
https://www.sohu.com/a/244329959_99949011#google_vignette 2023. 8. 15 アクセス
179. 日本首都圏和东京湾区的发展历程与动因及其启示 <http://www.qikanzj.com/lfw/jjlfw/30970.html>
2023. 8. 17 アクセス
180. 2020 年杭州湾新区汽车产业人力资源达到 10 万人 <https://www.3haojob.com/ah/163978719332.html>
2023. 8. 19 アクセス
181. 浙江省各城市 BBA 门店数量排名, 杭州宁波各有 45 家, 嘉兴高于绍兴
<https://new.qq.com/rain/a/20220912A01YG400> 2023. 8. 19 アクセス
182. 日本自動車主要な集積地 <https://estate.nikkan.co.jp/feature/gcgvd07aurq4mwx12023.8.21> アクセス
183. 「モノづくり企業における脱成熟化を推進する社内の仕組みと組織について」
<chrome-extension://ibllepahcoppkjllbabhnicbfffpi/https://www.kpcnet.or.jp/kigyo/ms/04/senryaku3.pdf> 2023. 8. 22
184. 4S 店 <https://gallery.intage.co.jp/china-carmarket/> 2023. 8. 4 アクセス
185. BBA <https://chineself.com/bba/> 2023. 8. 4 アクセス